

# 写真管理基準

令和 5年 4月版

愛知県 建設局

※文書内の青色文字はリンクを設定

## 目 次

準用する写真管理基準.....	準-1
<b>写真管理基準</b>	
1. 総則.....	1
1-1 適用範囲.....	1
1-2 工事写真の分類.....	1
2. 撮影.....	1
2-1 工事写真の撮影基準.....	1
2-2 撮影方法.....	1
2-3 ICT活用工事.....	2
2-4 写真の省略.....	2
2-5 写真の編集等.....	2
2-6 撮影の仕様.....	2
2-7 留意事項等.....	3
3. 整理提出.....	3
4. その他.....	3
4-1 工事写真帳.....	3
4-2 用語の定義.....	3
<b>共通 撮影箇所一覧表.....</b>	<b>4</b>
<b>撮影箇所一覧表（品質管理）.....</b>	<b>6</b>
<b>撮影箇所一覧表（出来形管理）.....</b>	<b>14</b>
第3編 工事共通編.....	14
第4編 河川編.....	43
第5編 海岸編.....	45
第6編 砂防編.....	47
第7編 道路編.....	49
第9編 下水道編.....	56
 (参考資料) 橋台および擁壁等の写真撮影（例）.....	 63

## 準用する写真管理基準

## 【第3編 工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第1章 土工					
第4節 河川土工・海岸土工・砂防土工	1-4-2 掘削工			14	
	1-4-3 盛土工			14	
	1-4-4 盛土補強工	補強土（テールアルメ）壁工法			14
		多数アンカー式補強土工法			14
	ジオテキスタイルを用いた補強土工法			14	
1-4-5 堤防天端工				14	
第5節 道路土工	1-5-2 掘削工			15	
	1-5-3 路体盛土工			15	
	1-5-4 路床盛土工			15	
第2章 無筋・鉄筋コンクリート					
第6節 運搬・打設	2-6 コンクリート打設			16	
	2-6 コンクリート養生			16	
第7節 鉄筋工	2-7-4 鉄筋の組立て			16	
第3章 一般施工					
第3節 共通の工種	3-3-4 矢板工	鋼矢板		16	
		軽量鋼矢板		16	
		コンクリート矢板		16	
		広幅鋼矢板		16	
		可とう鋼矢板		16	
	3-3-6 縁石工	縁石・アスカーブ		16	
	3-3-7 小型標識工			16	
	3-3-8 防止柵工	立入防止柵		16	
		転落（横断）防止柵		16	
		車止めポスト		16	
	3-3-9 路側防護柵工	ガードレール		16	
		ガードケーブル		16	
	3-3-10 区画線工			16	
	3-3-11 道路付属物工	視線誘導標		17	
		距離標		17	
3-3-12 桁製作工	仮組立による検査を実施する場合		17		
	パルション仮組立検査を実施する場合		17		
	仮組立検査を実施しない場合		17		
	鋼製堰堤製作工（仮組立時）		17		
3-3-13 工場塗装工			17		

## 準用する写真管理基準

## 【第3編 工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁			
第3節 共通の工種	3-3-14	コンクリート面塗装工		17			
第4節 基礎工	3-4-1	一般事項	切入砂利	17			
		砕石基礎工		17			
		割ぐり石基礎工		17			
		均しコンクリート		17			
	3-4-3	基礎工(護岸)	現場打		17		
		プレキャスト		17			
	3-4-4	既製杭工	既製コンクリート杭		18		
		鋼管杭		18			
		H鋼杭		18			
	3-4-5	場所打杭工		18			
	3-4-6	深礎工		18			
	3-4-7	オープンケーソン基礎工		18			
	3-4-8	ニューマチックケーソン基礎工		19			
	3-4-9	鋼管矢板基礎工		19			
第5節 法面工	3-5-2	法面整形工	盛土部	19			
	3-5-3	法枠工	現場打法枠工	19			
			現場吹付法枠工	19			
			プレキャスト法枠工	19			
	3-5-6	吹付工	コンクリート	19			
			モルタル	19			
	3-5-7	植生工	種子散布工	20			
			張芝工	20			
			筋芝工	20			
			市松芝工	20			
			植生シート、マット工	20			
			種子帯工	20			
			人工張芝工	20			
			植生穴工	20			
			植生基材吹付工	20			
			客土吹付工	20			
			第6節 石・ブロック積(張)工	3-6-3	コンクリートブロック積		20
					コンクリートブロック張り		20
	連節ブロック張り				20		
天端保護ブロック		20					

## 準用する写真管理基準

## 【第3編 工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第6節 石・ブロック積(張)工	3-6-4 緑化ブロック工			20	
	3-6-5 石積(張)工			20	
第8節 一般舗装工	3-8-5 アスファルト舗装工	下層路盤工		21	
		上層路盤工(粒度調整路盤工)		21	
		上層路盤工(セメント(石灰)安定処理工)		22	
		加熱アスファルト安定処理工		22	
		基層工		22	
		表層工		23	
		3-8-6 コンクリート舗装工	下層路盤工		23
	粒度調整路盤工			23	
	セメント(石灰・瀝青)安定処理工			24	
	アスファルト中間層			24	
	コンクリート舗装版工			25	
	転圧コンクリート版工(下層路盤工)			25	
	転圧コンクリート版工(粒度調整路盤工)			26	
	転圧コンクリート版工(セメント(石灰・瀝青)安定処理工)			26	
	転圧コンクリート版工(アスファルト中間層)			26	
	転圧コンクリート版工			27	
	3-8-7 薄層カラー舗装工	連続鉄筋コンクリート舗装工	下層路盤工		26
			上層路盤工(粒度調整路盤工)		28
			上層路盤工(セメント(石灰)安定処理工)		28
			加熱アスファルト安定処理工		29
			基層工		29
	3-8-8 ブロック舗装工	連続鉄筋コンクリート舗装工	下層路盤工		29
			上層路盤工(粒度調整路盤工)		30
			上層路盤工(セメント(石灰)安定処理工)		30
			加熱アスファルト安定処理工		30
			基層工		30
第9節 地盤改良工	3-9-2 路床安定処理工			31	
	3-9-3 置換工			31	
	3-9-4 表層安定処理工	サンドマット	第3編3-9-6 サンドマット工	31	
	3-9-5 パイルネット工			31	

## 準用する写真管理基準

## 【第3編 工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第9節 地盤改良工	3-9-6	サンドマット工		31	
	3-9-7	パーチカルドレーン工	サンドドレーン工	31	
		ペーパードレーン工		31	
		袋詰式サンドドレーン工		31	
	3-9-8	縮固め改良工	サンドコンパクションバイ ル工	31	
	3-9-9	固結工	粉体噴射攪拌工		31
			高圧噴射攪拌工		31
			スラリー攪拌工		31
			生石灰パイル工		31
			中層混合処理		31
第12節 仮設工	3-12-5	土留・仮締切工	H鋼杭	31	
			鋼矢板	31	
			アンカー工	32	
			連節ブロック張り工	32	
			締切盛土	32	
			中詰盛土	32	
	3-12-9	地中連続壁工 (壁式)		32	
	3-12-10	地中連続壁工 (柱列式)		32	
3-12-22	法面吹付工		第3編3-5-6吹付工	32	
第13節 軽量盛土工	3-13-2	軽量盛土工	第3編1-5-3路体盛土工	15	
第4章 共通施工 (第4編~第10編)					
第1節 共通関係	4-1-1	現場塗装工		32	
	4-1-2	場所打擁壁工		32	
	4-1-3	プレキャスト擁壁工		32	
	4-1-4	井桁ブロック工		32	
	4-1-5	アンカー工		32	
	4-1-6	側溝工	プレキャストU型側溝		33
			L型側溝		33
			自由勾配側溝		33
			管渠		33
	4-1-7	場所打水路工		33	
	4-1-8	集水桝工		33	
	4-1-9	暗渠工		33	
	4-1-10	刃口金物製作工		33	
4-1-11	階段工		33		

## 準用する写真管理基準

## 【第3編 工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第2節 河川関係	4-2-1 巨石張り、巨石積み			33
	4-2-2 かごマット			33
	4-2-3 じゃかご			33
	4-2-4 ふとんかご、かご枠			33
	4-2-5 根固めブロック工			33
	4-2-6 沈床工			33
	4-2-7 捨石工			33
	4-2-8 護岸付属物工			33
第3節 海岸関係	4-3-1 浚渫船運転工	ポンプ浚渫船		34
		グラブ浚渫船		34
		バックホウ浚渫船		34
第4節 道路関係	4-4-1 プレキャストカルバート工	プレキャストボックス工		34
		プレキャストパイプ工		34
	4-4-2 落石防護柵工			34
	4-4-3 検査路製作工			34
	4-4-4 鋼製伸縮継手製作工			34
	4-4-5 落橋防止装置製作工			34
	4-4-6 鋼製排水管製作工			34
	4-4-7 プレベーム用桁製作工			34
	4-4-8 橋梁用防護柵製作工			34
	4-4-9 鋳造費	金属支承工		35
		大型ゴム支承工		35
	4-4-10 アンカーフレーム製作工			35
	4-4-11 仮設材製作工			35
	4-4-12 床版・横組工			35
	4-4-13 伸縮装置工	ゴムジョイント		35
		鋼製フィンガージョイント		35
	4-4-14 地覆工			35
	4-4-15 橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工			35
	4-4-16 検査路工			35
	4-4-17 支承工	鋼製支承		35
ゴム支承			35	
4-4-18 架設工（鋼橋）	クレーン架設		35	
	ケーブルクレーン架設		35	
	ケーブルエレクション架設		35	

## 準用する写真管理基準

## 【第3編 工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第4節 道路関係	4-4-18架設工（鋼橋）	架設桁架設		35
		送出し架設		35
		トラベラークレーン架設		35
	4-4-19プレテンション桁製作工（購入工）	けた橋		35
		スラブ桁		35
	4-4-20ポストテンション桁製作工			36
	4-4-21プレキャストセグメント製作工（購入工）			36
	4-4-22プレキャストセグメント主桁組立工			36
	4-4-23PCホロースラブ製作工			36
	4-4-24PC箱桁製作工			36
	4-4-25PC押出し箱桁製作工			36
	4-4-26架設工（コンクリート橋）	架設工（クレーン架設）		36
		架設工（架設桁架設）		36
		架設工支保工（固定）		37
		架設工支保工（移動）		37
		架設桁架設（片持架設）		37
		架設桁架設（押出し架設）		37
	4-4-27半たわみ性舗装工	下層路盤工		37
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		37
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		38
		加熱アスファルト安定処理工		38
		基層工		38
		表層工		38
	4-4-28排水性舗装工	下層路盤工		39
		上層路盤工（粒度調整路盤工）		39
		上層路盤工（セメント（石灰）安定処理工）		40
		加熱アスファルト安定処理工		40
		基層工		40
		表層工		40
	4-4-29グースアスファルト舗装工	加熱アスファルト安定処理工		41
基層工			41	
表層工			41	
4-4-30透水性舗装工	路盤工		41	



## 準用する写真管理基準

## 【第3編 工事共通編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第4節 道路関係	4-4-30透水性舗装工	表層工		42
	4-4-31路面切削工			42
	4-4-32舗装打換え工			42
	4-4-33オーバーレイ工			42
	4-4-34落橋防止装置工			42

## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 築堤・護岸				
第3節 護岸基礎工	1-3-3 基礎工		第3編3-4-3 基礎工(護岸)	17
	1-3-4 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16
第4節 矢板護岸工	1-4-3 笠コンクリート工		第3編3-4-3 基礎工(護岸)	17
	1-4-4 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16
第5節 法覆護岸工	1-5-3 コンクリートブロック工		第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20
	1-5-4 護岸付属物工		第3編4-2-8 護岸付属物工	33
	1-5-5 石積(張)工		第3編3-6-5 石積(張)工	20
	1-5-6 法枠工		第3編3-5-3 法枠工	19
	1-5-7 かごマット工	かごマット	第3編4-2-2 かごマット	33
	1-5-8 多自然川づくり関連工	巨石張り	第3編4-2-1 巨石張り、巨石積み	33
		巨石積み	第3編4-2-1 巨石張り、巨石積み	33
	1-5-9 吹付工		第3編3-5-6 吹付工	19
	1-5-10 植生工		第3編3-5-7 植生工	20
	1-5-11 覆土工		第3編3-5-2 法面整形工	19
	1-5-12 羽口工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
		ふとんかご	第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33
		かご枠	第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33
連節ブロック張り		第3編3-6-3 連節ブロック張り	20	
第6節 擁壁護岸工	1-6-3 場所打擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32
	1-6-4 プレキャスト擁壁工		第3編4-1-3 プレキャスト擁壁工	32
第7節 根固め工	1-7-3 根固めブロック工		第3編4-2-5 根固めブロック工	33
	1-7-5 沈床工		第3編4-2-6 沈床工	33
	1-7-6 捨石工		第3編4-2-7 捨石工	33
	1-7-7 かご工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
		ふとんかご	第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33
第8節 水制工	1-8-3 沈床工		第3編4-2-6 沈床工	33
	1-8-4 捨石工		第3編4-2-7 捨石工	33
	1-8-5 かご工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
		ふとんかご	第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33
	1-8-8 杭出し水制工			43
第9節 付帯道路工	1-9-3 路側防護柵工		第3編3-3-9 路側防護柵工	16
	1-9-5 アスファルト舗装工		第3編3-8-5 アスファルト舗装工	21

## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第9節 付帯道路工	1-9-6	コンクリート舗装工	第3編3-8-6 コンクリート舗装工	23	
	1-9-7	薄層カラー舗装工	第3編3-8-7 薄層カラー舗装工	28	
	1-9-8	ブロック舗装工	第3編3-8-8 ブロック舗装工	29	
	1-9-9	側溝工	第3編4-1-6 側溝工	33	
	1-9-10	集水柵工	第3編4-1-8 集水柵工	33	
	1-9-11	縁石工	第3編3-3-6 縁石工	16	
	1-9-12	区画線工	第3編3-3-10区画線工	16	
第10節 付帯道路施設工	1-10-3	道路付属物工	第3編3-3-11道路付属物工	17	
	1-10-4	標識工	第3編3-3-7 小型標識工	16	
第11節 光ケーブル配管工	1-11-3	配管工		43	
	1-11-4	ハンドホール工		43	
第2章 浚渫(川)					
第2節 浚渫工 (ポンプ浚渫船)	2-2-2	浚渫船運転工(民船・官船)	第3編4-3-1 浚渫船運転工	34	
第3節 浚渫工 (グラブ浚渫船)	2-3-2	浚渫船運転工	第3編4-3-1 浚渫船運転工	34	
第4節 浚渫工 (バックホウ浚渫船)	2-4-2	浚渫船運転工	第3編4-3-1 浚渫船運転工	34	
第3章 樋門・樋管					
第3節 樋門・樋管本体工	3-3-3	既製杭工	第3編3-4-4 既製杭工	18	
	3-3-4	場所打杭工	第3編3-4-5 場所打杭工	18	
	3-3-5	矢板工	第3編3-3-4 矢板工	16	
	3-3-6	函渠工	本体工		43
			ヒューム管		43
			PC管		43
			コルゲートパイプ		43
			ダクタイル鋳鉄管		43
			PC函渠	第3編4-4-1 プレキャストカルバート工	34
	3-3-7	翼壁工		43	
3-3-8	水叩工		43		
第4節 護床工	3-4-3	根固めブロック工	第3編4-2-5 根固めブロック工	33	
	3-4-5	沈床工	第3編4-2-6 沈床工	33	
	3-4-6	捨石工	第3編4-2-7 捨石工	33	
	3-4-7	かご工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
ふとんかご			第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33	
第5節 水路工	3-5-3	側溝工	第3編4-1-7 場所打水路工	33	

## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第5節 水路工	3-5-4 集水柵工		第3編4-1-8 集水柵工	33
	3-5-5 暗渠工		第3編4-1-9 暗渠工	33
	3-5-6 樋門接続暗渠工		第3編4-4-1 プレキャストカルバート工	34
第6節 付属物設置工	3-6-3 防止柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16
	3-6-7 階段工		第3編4-1-11 階段工	33
第4章 水門				
第3節 工場製作工	4-3-3 桁製作工	扉体、戸当り及び開閉装置 水門塗装		43
	4-3-3 桁製作工		第3編3-3-12 桁製作工	17
	4-3-4 鋼製伸縮継手製作工		第3編4-4-4 鋼製伸縮継手製作工	34
	4-3-5 落橋防止装置製作工		第3編4-4-5 落橋防止装置製作工	34
	4-3-6 鋼製排水管製作工		第3編4-4-6 鋼製排水管製作工	34
	4-3-7 橋梁用防護柵製作工		第3編4-4-8 橋梁用防護柵製作工	34
	4-3-8 鋳造費		第3編4-4-9 鋳造費	35
	4-3-9 仮設材製作工		第3編4-4-11 仮設材製作工	35
	4-3-10 工場塗装工		第3編3-3-13 工場塗装工	35
第4節 水門本体工	4-4-4 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	4-4-5 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	4-4-6 矢板工（遮水矢板）		第3編3-3-4 矢板工	16
	4-4-7 床版工			43
	4-4-8 堰柱工			43
	4-4-9 門柱工			43
	4-4-10 ゲート操作台工			43
	4-4-11 胸壁工			43
	4-4-12 翼壁工		第4編3-3-7 翼壁工	43
	4-4-13 水叩工		第4編3-3-8 水叩工	43
第5節 護床工	4-5-3 根固めブロック工		第3編4-2-5 根固めブロック工	33
	4-5-5 沈床工		第3編4-2-6 沈床工	33
	4-5-6 捨石工		第3編4-2-7 捨石工	33
	4-5-7 かご工	じゃかご ふとんかご	第3編4-2-3 じゃかご 第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33 33
第6節 付属物設置工	4-6-3 防止柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16
	4-6-8 階段工		第3編4-1-11 階段工	33

## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 鋼管理橋上部工	4-7-4 架設工(クレーン架設)		第3編4-4-18架設工(鋼橋)	35
	4-7-5 架設工(ケーブルクレーン架設)		第3編4-4-18架設工(鋼橋)	35
	4-7-6 架設工(ケーブルエレクション架設)		第3編4-4-18架設工(鋼橋)	35
	4-7-7 架設工(架設桁架設)		第3編4-4-18架設工(鋼橋)	35
	4-7-8 架設工(送出し架設)		第3編4-4-18架設工(鋼橋)	35
	4-7-9 架設工(トラベラークレーン架設)		第3編4-4-18架設工(鋼橋)	35
	4-7-10 支承工		第3編4-4-17支承工	35
第8節 橋梁現場塗装工	4-8-2 現場塗装工		第3編4-1-1 現場塗装工	32
第9節 床版工	4-9-2 床版工		第3編4-4-12床版・横組工	35
第10節 橋梁附属物工(鋼管理橋)	4-10-2 伸縮装置工		第3編4-4-13伸縮装置工	35
	4-10-4 地覆工		第3編4-4-14地覆工	35
	4-10-5 橋梁用防護柵工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	4-10-6 橋梁用高欄工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	4-10-7 検査路工		第3編4-4-16検査路工	35
第12節 コンクリート管理橋上部工(PC橋)	4-12-2 プレテンション桁製作工(購入工)		第3編4-4-19プレテンション桁製作工(購入工)	35
	4-12-3 ポストテンション桁製作工		第3編4-4-20ポストテンション桁製作工	36
	4-12-4 プレキャストセグメント製作工(購入工)		第3編4-4-21プレキャストセグメント製作工(購入工)	36
	4-12-5 プレキャストセグメント主桁組立工		第3編4-4-22プレキャストセグメント主桁組立工	36
	4-12-6 支承工		第3編4-4-17支承工	35
	4-12-7 架設工(クレーン架設)		第3編4-4-26架設工(コンクリート橋)	36
	4-12-8 架設工(架設桁架設)		第3編4-4-26架設工(コンクリート橋)	36
	4-12-9 床版・横組工		第3編4-4-12床版・横組工	35
	4-12-10 落橋防止装置工		第3編4-4-34落橋防止装置工	42
第13節 コンクリート管理橋上部工(PCホロースラブ橋)	4-13-2 架設支保工(固定)		第3編4-4-26架設工(コンクリート橋)	36
	4-13-3 支承工		第3編4-4-17支承工	35
	4-13-4 落橋防止装置工		第3編4-4-34落橋防止装置工	42
	4-13-5 PCホロースラブ製作工		第3編4-4-23PCホロースラブ製作工	36
第14節 橋梁附属物工(コンクリート管理橋)	4-14-2 伸縮装置工		第3編4-4-13伸縮装置工	35
	4-14-4 地覆工		第3編4-4-14地覆工	35
	4-14-5 橋梁用防護柵工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	4-14-6 橋梁用高欄工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	4-14-7 検査路工		第3編4-4-16検査路工	35
第16節 舗装工	4-16-5 アスファルト舗装工		第3編3-8-5 アスファルト舗装工	21

## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第16節 舗装工	4-16-6 半たわみ性舗装工		第3編4-4-27半たわみ性舗装工	37
	4-16-7 排水性舗装工		第3編4-4-28排水性舗装工	39
	4-16-8 透水性舗装工		第3編4-4-30透水性舗装工	41
	4-16-9 グースアスファルト舗装工		第3編4-4-29グースアスファルト舗装工	41
	4-16-10 コンクリート舗装工		第3編3-8-6 コンクリート舗装工	23
	4-16-11 薄層カラー舗装工		第3編3-8-7 薄層カラー舗装工	28
	4-16-12 ブロック舗装工		第3編3-8-8 ブロック舗装工	29
第5章 堰				
第3節 工場製作工	5-3-3 刃口金物製作工		第3編4-1-10 刃口金物製作工	33
	5-3-4 桁製作工		第3編3-3-12 桁製作工	17
	5-3-5 検査路製作工		第3編4-4-3 検査路製作工	34
	5-3-6 鋼製伸縮継手製作工		第3編4-4-4 鋼製伸縮継手製作工	34
	5-3-7 落橋防止装置製作工		第3編4-4-5 落橋防止装置製作工	34
	5-3-8 鋼製排水管製作工		第3編4-4-6 鋼製排水管製作工	34
	5-3-9 プレビーム用桁製作工		第3編4-4-7 プレビーム用桁製作工	34
	5-3-10 橋梁用防護柵製作工		第3編4-4-8 橋梁用防護柵製作工	34
	5-3-11 鋳造費		第3編4-4-9 鋳造費	35
	5-3-12 アンカーフレーム製作工		第3編4-4-10 アンカーフレーム製作工	35
	5-3-13 仮設材製作工		第3編4-4-11 仮設材製作工	35
	5-3-14 工場塗装工		第3編3-3-13 工場塗装工	35
	第4節 可動堰本體工	5-4-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工
5-4-4 場所打杭工			第3編3-4-5 場所打杭工	18
5-4-5 オープンケーソン基礎工			第3編3-4-7 オープンケーソン基礎工	18
5-4-6 ニューマチックケーソン基礎工			第3編3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	19
5-4-7 矢板工			第3編3-3-4 矢板工	16
5-4-8 床版工			第4編4-4-7 床版工	43
5-4-9 堰柱工			第4編4-4-8 堰柱工	34
5-4-10 門柱工			第4編4-4-9 門柱工	43
5-4-11 ゲート操作台工			第4編4-4-10 ゲート操作台工	43
5-4-12 水叩工			第4編3-3-8 水叩工	43
5-4-13 閘門工				43
5-4-14 土砂吐工				43
5-4-15 取付擁壁工			第3編4-1-2 場所打擁壁工	32

## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第5節 固定堰本体工	5-5-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	5-5-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	5-5-5 オープンケーソン基礎工		第3編3-4-7 オープンケーソン基礎工	18
	5-5-6 ニューマチックケーソン基礎工		第3編3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	19
	5-5-7 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16
	5-5-8 堰本体工			43
	5-5-9 水叩工			43
	5-5-10 土砂吐工			43
	5-5-11 取付擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32
第6節 魚道工	5-6-3 魚道本体工			44
第7節 管理橋下部工	5-7-2 管理橋橋台工			44
第8節 鋼管理橋上部工			第4編第4章第7節鋼管理橋上部工に準ずる	準-11
第9節 橋梁現場塗装工			第4編第4章第8節橋梁現場塗装工に準ずる	準-11
第10節 床版工			第4編第4章第9節床版工に準ずる	準-11
第11節 橋梁附属物工(鋼管理橋)			第4編第4章第10節橋梁附属物工(鋼管理橋)に準ずる	準-11
第13節 コンクリート管理橋上部工(PC橋)			第4編第4章第12節コンクリート管理橋上部工(PC橋)に準ずる	準-11
第14節 コンクリート管理橋上部工(PC橋ホロースラブ橋)			第4編第4章第13節コンクリート管理橋上部工(PCホロースラブ橋)に準ずる	準-11
第15節 コンクリート管理橋上部工(PC箱桁橋)	5-15-2 架設支保工(固定)		第3編4-4-26架設工(コンクリート橋)	36
	5-15-3 支承工		第3編4-4-17支承工	35
	5-15-4 PC箱桁製作工		第3編4-4-24 PC箱桁製作工	36
	5-15-5 落橋防止装置工		第3編4-4-34落橋防止装置工	42
第16節 橋梁附属物工(コンクリート管理橋)			第4編第4章第14節橋梁附属物工(コンクリート管理橋)に準ずる	準-11
第18節 附属物設置工	5-18-3 防止柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16
	5-18-7 階段工		第3編4-1-11階段工	33
第6章 排水機場				
第3節 機場本体工	6-3-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	6-3-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	6-3-5 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16
	6-3-6 本体工			44
	6-3-7 燃料貯油槽工			44
第4節 沈砂池工	6-4-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	6-4-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18

## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第4節 沈砂池工	6-4-5 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16	
	6-4-6 場所打擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32	
	6-4-7 コンクリート床版工			44	
	6-4-8 ブロック床版工		第3編4-2-5 根固めブロック工	33	
	6-4-9 場所打水路工		第3編4-1-7 場所打水路工	33	
第5節 吐出水槽工	6-5-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18	
	6-5-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18	
	6-5-5 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16	
	6-5-6 本体工		第4編6-3-6 本体工	62	
第7章 床止め・床固め					
第3節 床止め工	7-3-4 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18	
	7-3-5 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16	
	7-3-6 本体工	床固め本体工			44
		植石張り		第3編3-6-5 石積(張)工	20
		根固めブロック		第3編4-2-5 根固めブロック工	33
	7-3-7 取付擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32	
	7-3-8 水叩工	水叩工			44
		巨石張り		第3編4-2-1 巨石張り、巨石積み	33
		根固めブロック		第3編4-2-5 根固めブロック工	33
第4節 床固め工	7-4-4 本堤工		第4編7-3-6 本体工	44	
	7-4-5 垂直壁工		第4編7-3-6 本体工	44	
	7-4-6 側壁工			44	
	7-4-7 水叩工		第4編7-3-8 水叩工	44	
第5節 山留擁壁工	7-5-3 コンクリート擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32	
	7-5-4 ブロック積擁壁工		第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20	
	7-5-5 石積擁壁工		第3編3-6-5 石積(張)工	20	
	7-5-6 山留擁壁基礎工		第3編3-4-3 基礎工(護岸)	17	
第8章 河川維持					
第4節 除草工	8-4-2 堤防除草工	河川除草		44	
第7節 路面補修工	8-7-3 不陸整正工		第3編1-4-5 堤防天端工	14	
	8-7-4 コンクリート舗装補修工		第3編3-8-6 コンクリート舗装工	23	
	8-7-5 アスファルト舗装補修工		第3編3-8-5 アスファルト舗装工	21	
第8節 付属物復旧工	8-8-2 付属物復旧工		第3編3-3-9 路側防護柵工	16	



## 準用する写真管理基準

## 【第4編 河川編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第9節 付属物設置工	8-9-3 防護柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16
	8-9-5 付属物設置工		第3編3-3-11 道路付属物工	17
第10節 光ケーブル配管工	8-10-3 配管工		第4編1-11-3 配管工	43
	8-10-4 ハンドホール工		第4編1-11-4 ハンドホール工	43
第12節 植栽維持工	8-12-3 樹木・芝生管理工		第3編3-5-7 植生工	20
第9章 河川修繕				
第3節 腹付工	9-3-2 覆土工		第3編3-5-2 法面整形工	19
	9-3-3 植生工		第3編3-5-7 植生工	20
第4節 側帯工	9-4-2 縁切工	じゃかご工	第3編4-2-3 じゃかご	33
		連節ブロック張り	第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20
		コンクリートブロック張り	第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20
		石張工	第3編3-6-5 石積(張)工	20
	9-4-3 植生工		第3編3-5-7 植生工	20
第5節 堤脚保護工	9-5-3 石積工		第3編3-6-5 石積(張)工	20
	9-5-4 コンクリートブロック工		第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20
第6節 管理用通路工	9-6-2 防護柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16
	9-6-4 路面切削工		第3編4-4-31 路面切削工	42
	9-6-5 舗装打換え工		第3編4-4-32 舗装打換え工	42
	9-6-6 オーバーレイ工		第3編4-4-33 オーバーレイ工	42
	9-6-7 排水構造物工	プレキャストU型側溝・管(函)渠	第3編4-1-6 側溝工	33
		集水柵工	第3編4-1-8 集水柵工	33
	9-6-8 道路付属物工	歩車道境界ブロック	第3編3-3-6 縁石工	16
第7節 現場塗装工	9-7-3 付属物塗装工		第3編4-1-1 現場塗装工	32
	9-7-4 コンクリート面塗装工		第3編3-3-14 コンクリート面塗装工	17

## 準用する写真管理基準

## 【第5編 海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第1章 堤防・護岸					
第3節 護岸基礎工	1-3-4 捨石工		第3編4-2-7 捨石工	33	
	1-3-5 場所打コンクリート工			45	
	1-3-6 海岸コンクリートブロック工			45	
	1-3-7 笠コンクリート工		第3編3-4-3 基礎工(護岸)	17	
	1-3-8 基礎工		第3編3-4-3 基礎工(護岸)	17	
	1-3-9 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16	
第4節 護岸工	1-4-3 石積(張)工		第3編3-6-5 石積(張)工	20	
	1-4-4 海岸コンクリートブロック工			45	
	1-4-5 コンクリート被覆工			45	
第5節 擁壁工	1-5-3 場所打擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32	
第6節 天端被覆工	1-6-2 コンクリート被覆工			45	
第7節 波返工	1-7-3 波返工			45	
第8節 裏法被覆工	1-8-2 石積(張)工		第3編3-6-5 石積(張)工	20	
	1-8-3 コンクリートブロック工		第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20	
	1-8-4 コンクリート被覆工		第5編1-4-5 コンクリート被覆工	45	
	1-8-5 法枠工		第3編3-5-3 法枠工	19	
第9節 カルバート工	1-9-3 プレキャストカルバート工		第3編4-4-1 プレキャストカルバート工	34	
第10節 排水構造物工	1-10-3 側溝工		第3編4-1-6 側溝工	33	
	1-10-4 集水柵工		第3編4-1-8 集水柵工	33	
	1-10-5 管渠工	プレキャストパイプ		第3編4-1-9 暗渠工	33
		プレキャストボックス		第3編4-1-9 暗渠工	33
		コルゲートパイプ		第3編4-1-9 暗渠工	33
		タグタイル鋳鉄管		第3編4-1-9 暗渠工	33
	1-10-6 場所打水路工		第3編4-1-7 場所打水路工	33	
第11節 付属物設置工	1-11-3 防止柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16	
	1-11-6 階段工		第3編4-1-11 階段工	33	
第12節 付帯道路工	1-12-3 路側防護柵工		第3編3-3-9 路側防護柵工	16	
	1-12-5 アスファルト舗装工		第3編3-8-5 アスファルト舗装工	21	
	1-12-6 コンクリート舗装工		第3編3-8-6 コンクリート舗装工	23	
	1-12-7 薄層カラー舗装工		第3編3-8-7 薄層カラー舗装工	28	
	1-12-8 側溝工		第3編4-1-6 側溝工	33	
	1-12-9 集水柵工		第3編4-1-8 集水柵工	33	
	1-12-10 縁石工		第3編3-3-6 縁石工	16	
	1-12-11 区画線工		第3編3-3-10 区画線工	16	

## 準用する写真管理基準

## 【第5編 海岸編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第13節 付帯道路施設工	1-13-3 道路付属物工		第3編3-3-11道路付属物工	17
	1-13-4 小型標識工		第3編3-3-7 小型標識工	16
第2章 突堤・人工岬				
第3節 突堤基礎工	2-3-4 捨石工			45
	2-3-5 吸出し防止工			45
第4節 突堤本体工	2-4-2 捨石工			45
	2-4-5 海岸コンクリートブロック工			45
	2-4-6 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	2-4-7 詰杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	2-4-8 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16
	2-4-9 場所打コンクリート工			45
第5節 根固め工	2-5-2 捨石工			46
	2-5-3 根固めブロック工			46
第6節 消波工	2-6-2 捨石工			46
	2-6-3 消波ブロック工			46
第3章 海域堤防（人工リーフ、離岸堤、潜堤）				
第3節 海域堤基礎工	3-3-3 捨石工			46
	3-3-4 吸出し防止工		第5編2-3-5 吸出し防止工	45
第4節 海域堤本体工	3-4-2 捨石工		第5編2-3-4 捨石工	45
	3-4-3 海岸コンクリートブロック工		第5編2-4-5 海岸コンクリートブロック工	45
	3-4-4 場所打コンクリート工		第5編2-4-9 場所打ちコンクリート工	45
第4章 浚渫（海）				
第2節 浚渫工 （ポンプ浚渫船）	4-2-2 浚渫船運転工		第3編4-3-1 浚渫船運転工	34
第3節 浚渫工 （グラブ浚渫船）	4-3-2 浚渫船運転工		第3編4-3-1 浚渫船運転工	34
第5章 養浜				
第2節 砂止工	5-2-2 根固めブロック工		第5編2-5-3 根固めブロック工	46

## 準用する写真管理基準

## 【第6編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 砂防堰堤				
第3節 工場製作工	1-3-3 鋼製堰堤製作工		第3編 3-3-12桁製作工(鋼製堰堤製作工(仮組立時))	17
	1-3-4 鋼製堰堤仮設材製作工			47
	1-3-5 工場塗装工		第3編 3-3-13工場塗装工	35
第4節 法面工	1-4-2 植生工		第3編 3-5-7 植生工	20
	1-4-3 法面吹付け工		第3編 3-5-6 吹付工	19
	1-4-4 法枠工		第3編 3-5-3 法枠工	19
	1-4-6 アンカー工		第3編 4-1-5 アンカー工	32
	1-4-7 かご工	じゃかご	第3編 4-2-3 じゃかご	33
		ふとんかご	第3編 4-2-4 ふとんかご、かご枠	33
第6節 コンクリート堰堤工	1-6-4 コンクリート堰堤本 体工			47
	1-6-5 コンクリート副堰堤 工		第6編 1-6-4 コンクリート 堰堤本体工	47
	1-6-7 コンクリート側壁工			47
	1-6-9 水叩工			47
第7節 鋼製堰堤工	1-7-5 鋼製堰堤本体工	不透過型		47
		透過型		47
	1-7-6 鋼製側壁工			47
	1-7-7 コンクリート側壁工		第6編 1-6-7 コンクリート 側壁工	47
	1-7-9 水叩工		第6編 1-6-9 水叩工	47
	1-7-10 現場塗装工		第3編 4-1-1 現場塗装工	32
第8節 護床工・根固め工	1-8-4 根固めブロック工		第3編 4-2-5 根固めブロッ ク工	33
	1-8-6 沈床工		第3編 4-2-6 沈床工	33
	1-8-7 かご工	じゃかご	第3編 4-2-3 じゃかご	33
		ふとんかご	第3編 4-2-4 ふとんかご、か ご枠	33
第9節 砂防堰堤付属物 設置工	1-9-3 防止柵工		第3編 3-3-8 防止柵工	16
第10節 付帯道路工	1-10-3 路側防護柵工		第3編 3-3-9 路側防護柵工	16
	1-10-5 アスファルト舗装工		第3編 3-8-5 アスファルト 舗装工	21
	1-10-6 コンクリート舗装工		第3編 3-8-6 コンクリート 舗装工	23
	1-10-7 薄層カラー舗装工		第3編 3-8-7 薄層カラー舗 装工	28
	1-10-8 側溝工		第3編 4-1-7 場所打水路工	33
	1-10-9 集水柵工		第3編 4-1-8 集水柵工	33
	1-10-10 縁石工		第3編 3-3-6 縁石工	16
	1-10-11 区画線工		第3編 3-3-10 区画線工	16

## 準用する写真管理基準

## 【第6編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第11節 付帯道路施設工	1-11-3 道路附属物工		第3編3-3-11道路附属物工	17
	1-11-4 小型標識工		第3編3-3-7 小型標識工	16
第2章 流路				
第3節 流路護岸工	2-3-4 基礎工(護岸)		第3編3-4-3 基礎工(護岸)	17
	2-3-5 コンクリート擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32
	2-3-6 ブロック積擁壁工		第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20
	2-3-7 石積擁壁工		第3編3-6-5 石積(張)工	20
	2-3-8 護岸附属物工		第3編4-2-8 護岸附属物工	33
	2-3-9 植生工		第3編3-5-7 植生工	20
第4節 床固め工	2-4-4 床固め本体工		第6編1-6-4 コンクリート堰堤本体工	47
	2-4-5 垂直壁工		第6編1-6-4 コンクリート堰堤本体工	47
	2-4-6 側壁工		第6編1-6-7 コンクリート側壁工	47
	2-4-7 水叩工		第6編1-6-9 水叩工	47
	2-4-8 魚道工			47
第5節 根固め・水制工	2-5-4 根固めブロック工		第3編4-2-5 根固めブロック工	33
	2-5-6 捨石工		第3編4-2-7 捨石工	33
	2-5-7 かご工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
		ふとんかご	第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33
		かごマット	第3編4-2-2 かごマット	33
第6節 流路附属物設置工	2-6-2 階段工		第3編4-1-11 階段工	33
	2-6-3 防止柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16
第3章 斜面对策				
第3節 法面工	3-3-2 植生工		第3編3-5-7 植生工	20
	3-3-3 吹付工		第3編3-5-6 吹付工	19
	3-3-4 法枠工		第3編3-5-3 法枠工	19
	3-3-5 かご工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
		ふとんかご	第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33
	3-3-6 アンカー工(プレキャストコンクリート板)		第3編4-1-5 アンカー工	32
	3-3-7 抑止アンカー工		第3編4-1-5 アンカー工	32
第4節 擁壁工	3-4-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	3-4-4 場所打擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32
	3-4-5 プレキャスト擁壁工		第3編4-1-3 プレキャスト擁壁工	32
	3-4-6 補強土壁工		第3編1-4-4 盛土補強工	14
	3-4-7 井桁ブロック工		第3編4-1-4 井桁ブロック工	32

## 準用する写真管理基準

## 【第6編 砂防編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第4節 擁壁工	3-4-8 落石防護工		第3編4-4-2 落石防護柵工	34
第5節 山腹水路工	3-5-3 山腹集水路・排水路工		第3編4-1-7 場所打水路工	33
	3-5-4 山腹明暗渠工			47
	3-5-5 山腹暗渠工		第3編4-1-9 暗渠工	33
	3-5-6 現場打水路工		第3編4-1-7 場所打水路工	33
	3-5-7 集水柵工		第3編4-1-8 集水柵工	33
第6節 地下水排除工	3-6-4 集排水ボーリング工			48
	3-6-5 集水井工			48
第7節 地下水遮断工	3-7-3 場所打擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32
	3-7-4 固結工		第3編3-9-9 固結工	31
	3-7-5 矢板工		第3編3-3-4 矢板工	16
第8節 抑止杭工	3-8-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	3-8-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	3-8-5 シャフト工(深礎工)		第3編3-4-6 深礎工	18
	3-8-6 合成杭工			48

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第1章 道路改良				
第3節 工場製作工	1-3-2 遮音壁支柱製作工	遮音壁支柱製作工		49
		工場塗装工	第3編3-3-13工場塗装工	35
第4節 法面工	1-4-2 植生工		第3編3-5-7 植生工	20
	1-4-3 法面吹付工		第3編3-5-6 吹付工	19
	1-4-4 法枠工		第3編3-5-3 法枠工	19
	1-4-6 アンカー工		第3編4-1-5 アンカー工	32
	1-4-7 かご工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
ふとんかご		第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33	
第5節 擁壁工	1-5-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	1-5-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	1-5-5 場所打擁壁工		第3編4-1-2 場所打擁壁工	32
	1-5-6 プレキャスト擁壁工		第3編4-1-3 プレキャスト擁壁工	32
	1-5-7 補強土壁工	補強土（テールアルメ）壁工法	第3編1-4-4 盛土補強工	14
		多数アンカー式補強土工法	第3編1-4-4 盛土補強工	14
		ジオテキスタイルを用いた補強土工法	第3編1-4-4 盛土補強工	14
1-5-8 井桁ブロック工		第3編4-1-4 井桁ブロック工	32	
第6節 石・ブロック積（張）工	1-6-3 コンクリートブロック工		第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20
	1-6-4 石積（張）工		第3編3-6-5 石積（張）工	20
第7節 カルバート工	1-7-4 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	1-7-5 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	1-7-6 場所打函渠工			49
	1-7-7 プレキャストカルバート工		第3編4-4-1 プレキャストカルバート工	34
第8節 排水構造物工（小型水路工）	1-8-3 側溝工		第3編4-1-6 側溝工	33
	1-8-4 管渠工		第3編4-1-6 側溝工	33
	1-8-5 集水柵・マンホール工		第3編4-1-8 集水柵工	33
	1-8-6 地下排水工		第3編4-1-9 暗渠工	33
	1-8-7 場所打水路工		第3編4-1-7 場所打水路工	33
	1-8-8 排水工（小段排水・縦排水）		第3編4-1-6 側溝工	33
第9節 落石雪害防止工	1-9-4 落石防止網工			49
	1-9-5 落石防護柵工		第3編4-4-2 落石防護柵工	34
	1-9-6 防雪柵工			49
	1-9-7 雪崩予防柵工			49

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第10節 遮音壁工	1-10-4 遮音壁基礎工			49
	1-10-5 遮音壁本体工			49
第2章 舗装				
第3節 舗装工	2-3 歩道路盤工			49
	2-3 取合舗装路盤工			49
	2-3 路肩舗装路盤工			49
	2-3 歩道舗装工			49
	2-3 取合舗装工			49
	2-3 路肩舗装工			49
	2-3 表層工			49
	2-3-4 橋面防水工			49
	2-3-5 アスファルト舗装工		第3編3-8-5 アスファルト舗装工	21
	2-3-6 半たわみ性舗装工		第3編4-4-27 半たわみ性舗装工	37
	2-3-7 排水性舗装工		第3編4-4-28 排水性舗装工	39
	2-3-8 透水性舗装工		第3編4-4-30 透水性舗装工	41
	2-3-9 グースアスファルト舗装工		第3編4-4-29 グースアスファルト舗装工	41
	2-3-10 コンクリート舗装工		第3編3-8-6 コンクリート舗装工	23
2-3-11 薄層カラー舗装工		第3編3-8-7 薄層カラー舗装工	28	
2-3-12 ブロック舗装工		第3編3-8-8 ブロック舗装工	29	
第4節 排水構造物工 (路面排水工)	2-4-3 側溝工		第3編4-1-6 側溝工	33
	2-4-4 管渠工		第3編4-1-6 側溝工	33
	2-4-5 集水枿(街渠枿)・マンホール工		第3編4-1-8 集水枿工	33
	2-4-6 地下排水工		第3編4-1-9 暗渠工	33
	2-4-7 場所打水路工		第3編4-1-7 場所打水路工	33
	2-4-8 排水工(小段排水・縦排水)		第3編4-1-6 側溝工	33
	2-4-9 排水性舗装用路肩排水工			50
第5節 縁石工	2-5-3 縁石工		第3編3-3-6 縁石工	16
第6節 踏掛版工	2-6-4 踏掛版工	コンクリート工		50
		ラバーシュー		50
		アンカーボルト		50
第7節 防護柵工	2-7-3 路側防護柵工		第3編3-3-9 路側防護柵工	16
	2-7-4 防止柵工		第3編3-3-8 防止柵工	16
	2-7-5 ボックスビーム工		第3編3-3-9 路側防護柵工	16



## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第7節 防護柵工	2-7-6 車止めポスト工		第3編3-3-8 防止柵工	16
第8節 標識工	2-8-3 小型標識工		第3編3-3-7 小型標識工	16
	2-8-4 大型標識工	標識基礎工		50
		標識柱工		50
第9節 区画線工	2-9-2 区画線工		第3編3-3-10 区画線工	16
第11節 道路付属施設工	2-11-4 道路付属物工		第3編3-3-11 道路付属物工	17
	2-11-5 ケーブル配管工	ケーブル配管工		50
		ハンドホール		50
	2-11-6 照明工	照明柱基礎工		50
第3章 橋梁下部				
第3節 工場製作工	3-3-2 刃口金物製作工		第3編4-1-10 刃口金物製作工	33
	3-3-3 鋼製橋脚製作工			50
	3-3-4 アンカーフレーム製作工		第3編4-4-10 アンカーフレーム製作工	35
	3-3-5 工場塗装工		第3編3-3-13 工場塗装工	35
第4節 橋台工	3-4-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	3-4-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	3-4-5 深礎工		第3編3-4-6 深礎工	18
	3-4-6 オープンケーソン基礎工		第3編3-4-7 オープンケーソン基礎工	18
	3-4-7 ニューマチックケーソン基礎工		第3編3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	19
	3-4-8 橋台躯体工			50
第5節 RC橋脚工	3-5-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	3-5-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	3-5-5 深礎工		第3編3-4-6 深礎工	18
	3-5-6 オープンケーソン基礎工		第3編3-4-7 オープンケーソン基礎工	18
	3-5-7 ニューマチックケーソン基礎工		第3編3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工	19
	3-5-8 鋼管矢板基礎工		第3編3-4-9 鋼管矢板基礎工	19
	3-5-9 橋脚躯体工	張出式		
重力式			第7編3-5-9 橋脚躯体工	51
半重力式			第7編3-5-9 橋脚躯体工	51
ラーメン式				51
第6節 鋼製橋脚工	3-6-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	3-6-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	3-6-5 深礎工		第3編3-4-6 深礎工	18
	3-6-6 オープンケーソン基礎工		第3編3-4-7 オープンケーソン基礎工	18

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第6節 鋼製橋脚工	3-6-7ニューマチックケーソン基礎工		第3編3-4-8ニューマチックケーソン基礎工	19	
	3-6-8鋼管矢板基礎工		第3編3-4-9鋼管矢板基礎工	19	
	3-6-9橋脚フーチング工	I型・T型			51
		門型			51
	3-6-10橋脚架設工	I型・T型			51
		門型			51
	3-6-11現場継手工				51
3-6-12現場塗装工			第3編4-1-1現場塗装工	32	
第7節 護岸基礎工	3-7-3基礎工		第3編3-4-3基礎工(護岸)	17	
	3-7-4矢板工		第3編3-3-4矢板工	16	
第8節 矢板護岸工	3-8-3笠コンクリート工		第3編3-4-3基礎工(護岸)	17	
	3-8-4矢板工		第3編3-3-4矢板工	16	
第9節 法覆護岸工	3-9-2コンクリートブロック工		第3編3-6-3コンクリートブロック工	20	
	3-9-3護岸付属物工		第3編4-2-8護岸付属物工	33	
	3-9-4緑化ブロック工		第3編3-6-4緑化ブロック工	20	
	3-9-5環境護岸ブロック工		第3編3-6-3コンクリートブロック工	20	
	3-9-6石積(張)工		第3編3-6-5石積(張)工	20	
	3-9-7法枠工		第3編3-5-3法枠工	19	
	3-9-8かごマット工	かごマット	第3編4-2-2かごマット	33	
	3-9-9多自然川づくり関連工	巨石張り	第3編4-2-1巨石張り、巨石積み	33	
		巨石積み	第3編4-2-1巨石張り、巨石積み	33	
	3-9-10吹付工		第3編3-5-6吹付工	19	
	3-9-11植生工		第3編3-5-7植生工	20	
	3-9-12覆土工		第3編3-5-2法面整形工	19	
	3-9-13羽口工	じゃかご	第3編4-2-3じゃかご	33	
ふとんかご		第3編4-2-4ふとんかご、かご枠	33		
かご枠		第3編4-2-4ふとんかご、かご枠	33		
連節ブロック張り		第3編3-6-3-2連節ブロック張り	20		
第10節 擁壁護岸工	3-10-3場所打擁壁工		第3編4-1-2場所打擁壁工	32	
	3-10-4プレキャスト擁壁工		第3編4-1-3プレキャスト擁壁工	32	
第4章 鋼橋上部					
第3節 工場製作工	4-3-3桁製作工		第3編3-3-12桁製作工	17	
	4-3-4検査路製作工		第3編4-4-3検査路製作工	34	

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 工場製作工	4-3-5 鋼製伸縮継手製作工		第3編4-4-4 鋼製伸縮継手製作工	34
	4-3-6 落橋防止装置製作工		第3編4-4-5 落橋防止装置製作工	34
	4-3-7 鋼製排水管製作工		第3編4-4-6 鋼製排水管製作工	34
	4-3-8 橋梁用防護柵製作工		第3編4-4-8 橋梁用防護柵製作工	34
	4-3-9 橋梁用高欄製作工			51
	4-3-10 横断歩道橋製作工		第3編3-3-12 桁製作工	17
	4-3-11 鋳造費		第3編4-4-9 鋳造費	35
	4-3-12 アンカーフレーム製作工		第3編4-4-10 アンカーフレーム製作工	35
	4-3-13 工場塗装工		第3編3-3-13 工場塗装工	35
第4節 鋼橋架設工	4-4-4 架設工 (クレーン架設)		第3編4-4-18 架設工 (鋼橋)	35
	4-4-5 架設工 (ケーブルクレーン架設)		第3編4-4-18 架設工 (鋼橋)	35
	4-4-6 架設工 (ケーブルエレクトリオン架設)		第3編4-4-18 架設工 (鋼橋)	35
	4-4-7 架設工 (架設桁架設)		第3編4-4-18 架設工 (鋼橋)	35
	4-4-8 架設工 (送出し架設)		第3編4-4-18 架設工 (鋼橋)	35
	4-4-9 架設工 (トラバークレーン架設)		第3編4-4-18 架設工 (鋼橋)	35
	4-4-10 支承工		第3編4-4-17 支承工	35
	第5節 橋梁現場塗装工	4-5-3 現場塗装工		第3編4-1-1 現場塗装工
第6節 床版工	4-6-2 床版工		第3編4-4-12 床版・横組工	35
第7節 橋梁付属物工	4-7-2 伸縮装置工		第3編4-4-13 伸縮装置工	35
	4-7-5 地覆工		第3編4-4-14 地覆工	35
	4-7-6 橋梁用防護柵工		第3編4-4-15 橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	4-7-7 橋梁用高欄工		第3編4-4-15 橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	4-7-8 検査路工		第3編4-4-16 検査路工	35
第8節 歩道橋本体工	4-8-3 既製杭工		第3編3-4-4 既製杭工	18
	4-8-4 場所打杭工		第3編3-4-5 場所打杭工	18
	4-8-5 橋脚フーチング工	I型	第7編3-6-9 橋脚フーチング工	51
		T型	第7編3-6-9 橋脚フーチング工	51
	4-8-6 歩道橋(側道橋)架設工		第3編4-4-18 架設工 (鋼橋)	35
	4-8-8 現場塗装工		第3編4-1-1 現場塗装工	32
第5章 コンクリート橋上部				
第3節 工場製作工	5-3-2 プレベーム用桁製作工		第3編4-4-7 プレベーム用桁製作工	34
	5-3-3 橋梁用防護柵製作工		第3編4-4-8 橋梁用防護柵製作工	34
	5-3-4 鋼製伸縮継手製作工		第3編4-4-4 鋼製伸縮継手製作工	34

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第3節 工場製作工	5-3-5 検査路製作工		第3編4-4-3 検査路製作工	34
	5-3-6 工場塗装工		第3編3-3-13 工場塗装工	35
	5-3-7 鋳造費		第3編4-4-9 鋳造費	35
第4節 PC橋工	5-4-2 プレテンション桁製作工 (購入工)	けた橋	第3編4-4-19 プレテンション桁製作工 (購入工)	35
		スラブ橋	第3編4-4-19 プレテンション桁製作工 (購入工)	35
	5-4-3 ポストテンション桁製作工		第3編4-4-20 ポストテンション桁製作工	36
	5-4-4 プレキャストセグメント製作工 (購入工)		第3編4-4-21 プレキャストセグメント製作工 (購入工)	36
第4節 PC橋工	5-4-5 プレキャストセグメント主桁組立工		第3編4-4-22 プレキャストセグメント主桁組立工	36
	5-4-6 支承工		第3編4-4-17 支承工	35
	5-4-7 架設工 (クレーン架設)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36
	5-4-8 架設工 (架設桁架設)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36
	5-4-9 床版・横組工		第3編4-4-12 床版・横組工	35
	5-4-10 落橋防止装置工		第3編4-4-34 落橋防止装置工	42
第5節 プレベーム桁橋工	5-5-2 プレベーム桁製作工 (現場)			51
	5-5-3 支承工		第3編4-4-17 支承工	35
	5-5-4 架設工 (クレーン架設)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36
	5-5-5 架設工 (架設桁架設)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36
	5-5-6 床版・横組工		第3編4-4-12 床版・横組工	35
	5-5-8 落橋防止装置工		第3編4-4-34 落橋防止装置工	42
第6節 PCホロースラブ橋工	5-6-2 架設支保工 (固定)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36
	5-6-3 支承工		第3編4-4-17 支承工	35
	5-6-4 PCホロースラブ製作工		第3編4-4-23 PCホロースラブ製作工	36
	5-6-5 落橋防止装置工		第3編4-4-34 落橋防止装置工	42
第7節 RCホロースラブ橋工	5-7-2 架設支保工 (固定)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36
	5-7-3 支承工		第3編4-4-17 支承工	35
	5-7-4 RC場所打ホロースラブ製作工		第3編4-4-23 PCホロースラブ製作工	36
	5-7-5 落橋防止装置工		第3編4-4-34 落橋防止装置工	42
第8節 PC版桁橋工	5-8-2 PC版桁製作工		第3編4-4-23 PCホロースラブ製作工	36
第9節 PC箱桁橋工	5-9-2 架設支保工 (固定)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36
	5-9-3 支承工		第3編4-4-17 支承工	35
	5-9-4 PC箱桁製作工		第3編4-4-24 PC箱桁製作工	36
	5-9-5 落橋防止装置工		第3編4-4-34 落橋防止装置工	42

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁	
第10節 PC片持箱桁橋工	5-10-2 PC片持箱桁製作工		第3編4-4-24 PC箱桁製作工	36	
	5-10-3 支承工		第3編4-4-17 支承工	35	
	5-10-4 架設工 (片持架設)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36	
第11節 PC押し箱桁橋工	5-11-2 PC押し箱桁製作工		第3編4-4-25 PC押し箱桁製作工	36	
	5-11-3 架設工 (押し架設)		第3編4-4-26 架設工 (コンクリート橋)	36	
第12節 橋梁付属物工	5-12-2 伸縮装置工		第3編4-4-13 伸縮装置工	35	
	5-12-4 地覆工		第3編4-4-14 地覆工	35	
	5-12-5 橋梁用防護柵工		第3編4-4-15 橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35	
	5-12-6 橋梁用高欄工		第3編4-4-15 橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35	
	5-12-7 検査路工		第3編4-4-16 検査路工	35	
第6章 トンネル (NATM)					
第4節 支保工	6-4-3 吹付工			51	
	6-4-4 ロックボルト工			52	
第5節 覆工	6-5-3 覆工コンクリート工			52	
	6-5-4 側壁コンクリート工		第7編6-5-3 覆工コンクリート工	52	
	6-5-5 床版コンクリート工			52	
第6節 インバート工	6-6-4 インバート本体工			52	
第7節 坑内付帯工	6-7-5 地下排水工		第3編4-1-9 暗渠工	33	
第8節 坑門工	6-8-4 坑門本体工			52	
	6-8-5 明り巻工			52	
第11章 共同溝					
第3節 工場製作工	11-3-3 工場塗装工		第3編3-3-13 工場塗装工	35	
第5節 現場打構築工	11-5-2 現場打躯体工			52	
	11-5-4 カラー継手工			52	
	11-5-5 防水工	防水			52
		防水保護工			52
	防水壁			52	
第6節 プレキャスト構築工	11-6-2 プレキャスト躯体工			53	
第12章 電線共同溝					
第5節 電線共同溝工	12-5-2 管路工 (管路部)			53	
	12-5-3 プレキャストボックス工 (特殊部)			53	
	12-5-4 現場打ちボックス工 (特殊部)			53	
第6節 付帯設備工	12-6-2 ハンドホール工			53	

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第13章 道路維持				
第4節 舗装工	13-4-3 路面切削工		第3編4-4-31路面切削工	42
	13-4-4 舗装打換え工		第3編4-4-32舗装打換え工	42
	13-4-5 切削オーバーレイ工			53
	13-4-6 オーバーレイ工		第3編4-4-33オーバーレイ工	42
	13-4-7 路上再生工			53
	13-4-8 薄層カラー舗装工		第3編3-8-7薄層カラー舗装工	28
	13-4-9 コンクリート舗装補修補修工			53
	13-4-10 アスファルト舗装補修補修工			54
	13-4-11 グルーピング工			54
第5節 排水構造物工	13-5-3 側溝工		第3編4-1-6側溝工	33
	13-5-4 管渠工		第3編4-1-6側溝工	33
	13-5-5 集水柵・マンホール工		第3編4-1-8集水柵工	33
	13-5-6 地下排水工		第3編4-1-9暗渠工	33
	13-5-7 場所打水路工		第3編4-1-7場所打水路工	33
	13-5-8 排水工		第3編4-1-6側溝工	33
第6節 防護柵工	13-6 防護柵工	新設、更新、修理 防護柵類		54
	13-6-3 路側防護柵工		第3編3-3-9路側防護柵工	16
	13-6-4 防止柵工		第3編3-3-8防止柵工	16
	13-6-5 ボックスビーム工		第3編3-3-9路側防護柵工	16
	13-6-6 車止めポスト工		第3編3-3-8防止柵工	16
第7節 標識工	13-7 標識工	新設、更新、修理 防護柵類		54
	13-7-3 小型標識工		第3編3-3-7小型標識工	16
	13-7-4 大型標識工		第7編2-8-4大型標識工	50
第8節 道路付属施設工	13-8-4 道路付属物工			54
	13-8-5 ケーブル配管工		第7編2-11-5ケーブル配管工	50
	13-8-6 照明工			54
第9節 擁壁工	13-9-5 場所打擁壁工		第3編4-1-2場所打擁壁工	32
	13-9-6 プレキャスト擁壁工		第3編4-1-3プレキャスト擁壁工	32
第10節 石・ブロック積(張)工	13-10-3 コンクリートブロック工		第3編3-6-3コンクリートブロック工	20
	13-10-4 石積(張)工		第3編3-6-5石積(張)工	20
第11節 カルバート工	13-11-6 場所打函渠工		第7編1-7-6場所打函渠工	49
	13-11-7 プレキャストカルバート工		第3編4-4-1プレキャストカルバート工	34

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第12節 法面工	13-12-2 植生工		第3編3-5-7 植生工	20
	13-12-3 法面吹付工		第3編3-5-6 吹付工	19
	13-12-4 法枠工		第3編3-5-3 法枠工	19
	13-12-6 アンカー工		第3編4-1-5 アンカー工	32
	13-12-7 かご工	じゃかご	第3編4-2-3 じゃかご	33
ふとんかご		第3編4-2-4 ふとんかご、かご枠	33	
第14節 橋梁付属物工	13-14-2 伸縮継手工		第3編4-4-13伸縮装置工	35
	13-14-4 地覆工		第3編4-4-14地覆工	35
	13-14-5 橋梁用防護柵工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	13-14-6 橋梁用高欄工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	13-14-7 検査路工		第3編4-4-16検査路工	35
第16節 現場塗装工	13-16-6 コンクリート面塗装工		第3編3-3-14コンクリート面塗装工	17
第18節 道路付属物復旧工	13-18-4 区画線復旧工			54
第19節 道路清掃工	13-19道路清掃工	清掃(路面、標識、側溝、集水樹)		55
	13-19-4 路肩整正工			55
第20節 植栽維持工	13-20街路樹植樹			55
	13-20街路樹補強補植			55
	13-20街路樹剪定			55
	13-20街路樹消毒、施肥			55
	13-20街路樹雪囲			55
第21節 除草工	13-21-2 道路除草工			55
第15章 道路修繕				
第3節 工場製作工	15-3-4 桁補強材製作工			55
	15-3-5 落橋防止装置製作工		第3編4-4-5 落橋防止装置製作工	34
第4節 舗装工	15-4-3 路面切削工		第3編4-4-31路面切削工	42
	15-4-4 舗装打換え工		第3編4-4-32舗装打換え工	42
	15-4-5 切削オーバーレイ工		第7編13-4-5 切削オーバーレイ工	53
	15-4-6 オーバーレイ工		第3編4-4-33オーバーレイ工	42
	15-4-7 路上再生工		第7編13-4-7 路上再生工	53
	15-4-8 薄層カラー舗装工		第3編3-8-7 薄層カラー舗装工	28
第5節 排水構造物工	15-5-3 側溝工		第3編4-1-6 側溝工	33
	15-5-4 管渠工		第3編4-1-6 側溝工	33
	15-5-5 集水枡・マンホール工		第3編4-1-8 集水枡工	33

## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第5節 排水構造物工	15-5-6 地下排水工		第3編4-1-9暗渠工	33
	15-5-7 場所打水路工		第3編4-1-7場所打水路工	33
	15-5-8 排水工		第3編4-1-6側溝工	33
第6節 縁石工	15-6-3 縁石工		第3編3-3-6縁石工	16
第7節 防護柵工	15-7-3 路側防護柵工		第3編3-3-9路側防護柵工	16
	15-7-4 防止柵工		第3編3-3-8防止柵工	16
	15-7-5 ボックスビーム工		第3編3-3-9路側防護柵工	16
	15-7-6 車止めポスト工		第3編3-3-8防止柵工	16
第8節 標識工	15-8-3 小型標識工		第3編3-3-7小型標識工	16
	15-8-4 大型標識工		第7編2-8-4大型標識工	50
第9節 区画線工	15-9-2 区画線工		第3編3-3-10区画線工	16
第11節 道路付属施設工	15-11-4 道路付属物工		第3編3-3-11道路付属物工	17
	15-11-5 ケーブル配管工		第7編2-11-5 ケーブル配管工	50
	15-11-6 照明工		第7編2-11-6 照明工	50
第12節 擁壁工	15-12-5 場所打擁壁工		第3編4-1-2場所打擁壁工	32
	15-12-6 プレキャスト擁壁工		第3編4-1-3プレキャスト擁壁工	32
第13節 石・ブロック積(張)工	15-13-3 コンクリートブロック工		第3編3-6-3 コンクリートブロック工	20
	15-13-4 石積(張)工		第3編3-6-5 石積(張)工	20
第14節 カルバート工	15-14-6 場所打函渠工		第7編1-7-6場所打函渠工	49
	15-14-7 プレキャストカルバート工		第3編4-4-1プレキャストカルバート工	34
第15節 法面工	15-15-2 植生工		第3編3-5-7植生工	20
	15-15-3 法面吹付工		第3編3-5-6吹付工	19
	15-15-4 法枠工		第3編3-5-3法枠工	19
	15-15-6 アンカー工		第3編4-1-5アンカー工	32
	15-15-7 かご工	じゃかご	第3編4-2-3じゃかご	33
	ふとんかご	第3編4-2-4ふとんかご、かご枠	33	
第16節 落石雪害防止工	15-16-4 落石防止網工		第7編1-9-4落石防止網工	49
	15-16-5 落石防護柵工		第3編4-4-2落石防護柵工	34
	15-16-6 防雪柵工		第7編1-9-6防雪柵工	49
	15-16-7 雪崩予防柵工		第7編1-9-7雪崩予防柵工	49
第18節 鋼桁工	15-18-3 鋼桁補強工		第7編15-3-4桁補強材製作工	55
第19節 橋梁支承工	15-19-3 鋼橋支承工		第3編4-4-17支承工	35
	15-19-4 PC橋支承工		第3編4-4-17支承工	35
第20節 橋梁付属物工	15-20-3 伸縮継手工		第3編4-4-13伸縮装置工	35



## 準用する写真管理基準

## 【第7編 道路編】

章、節	条	枝番	準用する写真管理基準	頁
第20節 橋梁附属物工	15-20-4 落橋防止装置工		第3編4-4-34落橋防止装置工	42
	15-20-6 地覆工		第3編4-4-14地覆工	35
	15-20-7 橋梁用防護柵工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	15-20-8 橋梁用高欄工		第3編4-4-15橋梁用防護柵工、橋梁用高欄工	35
	15-20-9 検査路工		第3編4-4-16検査路工	35
第23節 現場塗装工	15-23-3 橋梁塗装工		第3編4-1-1 現場塗装工	32
	15-23-6 コンクリート面塗装工		第3編3-3-14コンクリート面塗装工	17

# 写真管理基準

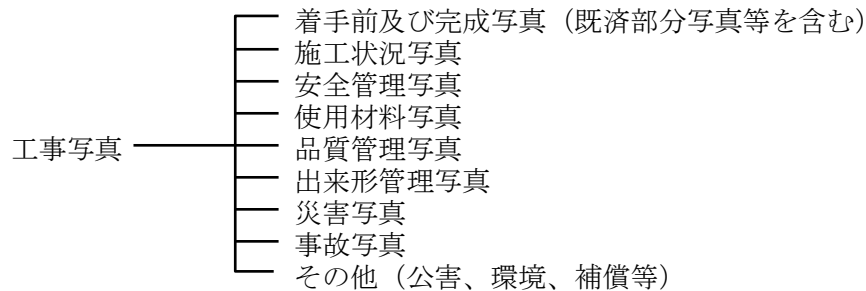
## 1. 総則

### 1-1 適用範囲

この**写真管理基準**は、**施工管理基準** 7. その他に定める工事写真の撮影に適用する。  
また、写真を映像と読み替えることも可とする。

### 1-2 工事写真の分類

工事写真は以下のように分類する。



## 2. 撮影

### 2-1 工事写真の撮影基準

工事写真は、撮影箇所一覧表に示す「撮影頻度」に基づき撮影するものとする。

### 2-2 撮影方法

工事写真の撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判読できるように被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

小黒板の判読が困難となる場合は、「**愛知県デジタル写真管理情報基準（案）**」に規定する写真情報（写真管理項目-施工管理値）に必要事項を記入し、整理する。

また、特殊な場合で監督員が**指示**するものは、**指示**した項目を**指示**した頻度で撮影するものとする。

### 2-3 ICT活用工事

ICT活用工事の出来形管理を行った場合の出来形管理写真の撮影頻度及び撮影方法は、写真管理基準のほか、愛知県の定める「ICT活用工事(土工)実施要領」、「ICT活用工事(舗装工)実施要領」、「ICT活用工事(舗装工(修繕工))実施要領」、「ICT活用工事(河川浚渫)実施要領」、「ICT活用工事(作業土工(床堀))実施要領」、「ICT活用工事(付帯構造物設置工)実施要領」、「ICT活用工事(法面工)実施要領」、「ICT活用工事(地盤改良工)実施要領」、「ICT活用工事(土工1000m<sup>3</sup>未満)実施要領」、「ICT活用工事(小規模土工)実施要領」、「ICT活用工事(構造物工(橋脚・橋台))実施要領」、「ICT活用工事(基礎工)実施要領」、「ICT活用工事(擁壁工)実施要領」、「ICT浚渫工(港湾)実施要領」、「ICT基礎工(港湾)実施要領」、「ICTブロック据付工(港湾)実施要領」及び「ICT海上地盤改良工：床掘工・置換工編(港湾)」の規定によるものとする。

### 2-4 写真の省略

工事写真は以下の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関等(土木工事現場必携第6章資料6-37公的機関等一覧表参照)で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略するものとする。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略するものとする。
- (3) 監督員が臨場して段階確認した箇所は出来形管理写真の撮影を省略する。臨場時の状況写真は不要。

### 2-5 写真の編集等

写真の信憑性を考慮し、写真編集は認めない。ただし、『デジタル工事写真の小黑板情報電子化の運用について』(平成29年3月1日付け、28建企第505号に基づく小黑板情報の電子的記入は、これに当たらない。

### 2-6 撮影の仕様

写真の色彩やサイズは以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黑板の文字が判読できることを指標とする。  
(100万画素程度～300万画素程度=1,200×900程度～2000×1,500程度)

映像と読み替える場合は、以下も追加する。

- (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

## 2-7 留意事項等

別紙撮影箇所一覧表の適用について、以下の事項に留意するものとする。

- (1) 「撮影項目」、「撮影頻度」等が工事内容に合致しない場合は、監督員の**指示**により追加、削減するものとする。
- (2) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (3) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（撮影位置図、平面図、凡例図、構造図など）を参考図として作成する。
- (4) 撮影箇所一覧表に記載のない工種については監督員と写真管理項目を**協議**のうえ取扱いを定めるものとする。

## 3. 整理提出

撮影箇所一覧表の「撮影頻度」に基づいて撮影した写真原本を電子成果品に格納し、監督職員に提出するものとする。

写真ファイルの整理及び電子成果品への格納方法（各種仕様）は「**愛知県デジタル写真管理情報基準（案）**」に基づくものとする。

## 4. その他

### 4-1 工事写真帳

標準仕様書第7編第13章道路維持における道路維持補修工事等の指示票による工事、または監督員の**指示**による場合は、工事写真は電子成果品に代えて工事写真帳で**提出**することができるものとする。

工事写真帳で提出する工事写真の提出部数及び形式は、次によるものとする。

- (1) 写真の大きさは、サービスサイズ程度とする。ただし、監督員が**指示**するものは、その**指示**した大きさとする。
- (2) 工事写真帳はA4版とし、工事完了時に1部**提出**する。
- (3) 工事写真帳の整理については、工種毎に別紙撮影箇所一覧表の撮影頻度に示すものを標準とする。
- (4) 小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

### 4-2 用語の定義

撮影箇所一覧表の用語の定義

- (1) 適宜とは、**設計図書**の仕様が写真により**確認**できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。
- (2) フィルムカメラを使用した撮影～提出とする場合は、「写真管理基準」を参考に監督員と提出頻度等の**協議**の上、取扱いを定めるものとする。

※本基準に示す品質管理の工種番号は、「土木工事施工管理基準」（品質管理基準及び規格値）に示す工種番号と整合を取っている。

また、本基準に示す出来形管理の編章節番号は、「土木工事施工管理基準」（出来形管理基準及び規格値）に示す編章節と整合を取っている。

## 共通 撮影箇所一覧表

区分		写真管理項目		概要
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
着手前・ 完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回 〔着手前〕	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回 〔完成後〕	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の 工事進捗状況	月1回 〔月末〕	毎月5日ま でに提出の 実施工程表 に添付
		施工中の写真	別添 撮影箇所一覧表（品質管理） 及び撮影箇所一覧表（出来形管理） に準じて撮影。工種、種別毎に、 設計図書、施工計画書に従い施工 していることが確認できるように 適宜	品質管理写 真及び出来 形管理写真 の区分の中 で基本的に 整理
			創意工夫・社会性等に関する実施 状況が確認できるように適宜 〔施工中〕	創意工夫・ 社会性等に 関する実施 状況の提出 資料に添付
	仮設 （指定仮設）	使用材料、仮設状況、 形状寸法	1 施工箇所に1回 〔施工前後〕	
	図面との 不一致	図面との 不一致	図面と現地との不 一致の写真	必要に応じて 〔発生時〕
ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領（案）における 空中写真測量（UAV）」による 場合は、撮影毎に1回（写真測量に 使用したすべての画像（ICON フォルダに格納））〔発生時〕				
ただし、「3次元計測技術を用い た出来形管理要領（案）における 地上型レーザースキャナ（T LS）、地上移動体搭載型レーザ ースキャナ（地上移動体搭載型L S）、無人航空機搭載型レーザ ースキャナ（UAVレーザー）、T S（ノンプリズム方式）、TS等 光波方式、RTK-GNSS）」に よる場合は、計測毎に1回〔発生時〕				
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状 況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		各種保安施設の設置 状況	各種類毎に1回 〔設置後〕	
		交通誘導員交通整理 状況	各1回 〔作業中〕	
		安全訓練等の実施状 況	実施毎に1回 〔実施中〕	請負者保管 提出不要

## 共通 撮影箇所一覧表

区分		写真管理項目		概要
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
使用材料	使用材料	形状寸法 配筋(コンクリート製品) 使用数量※ 保管状況※	各品目毎に1回 ※設計図書で指定された場合のみ 撮影 〔使用前〕	品質証明に 添付
		品質証明(JISマーク 表示)※	各品目毎に1回 ※試験成績表等の品質規格証明書 に替えて品質証明資料とする場合 のみ撮影	
		品質証明(あいくる マーク表示)※	各品目毎に1回 ※セメントコンクリート製品につ いて、臨場による性能試験に替 えて試験成績表の提出とする場合 のみ撮影	
		検査実施状況	各品目毎に1回 〔検査時〕	
品質管理		別添 撮影箇所一覧表(品質管理)に準じて撮影		
		不可視部分の施工 適宜		
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表(出来形管理)に準じて撮影		
		不可視部分の施工 適宜		
		出来形管理基準が定 められていない	監督員と協議事項	
災害	被災状況	被災状況及び被災規 模等	その都度 〔被災前〕 〔被災直後〕 〔被災後〕	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	発生前は付 近の写真で も可
補償 対象外	補償関係	被害又は損害状況等	その都度 〔発生前〕 〔発生直後〕 〔発生後〕	
	環境対策 イメージ アップ等	各施設設置状況	各種毎1回 〔設置後〕	

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		摘要	
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
1	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工)	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	圧縮強度試験については、圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの	
		スランプ試験			
		コンクリートの圧縮強度試験			
		空気量測定			
		コンクリートの曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕		コンクリート舗装の場合適用
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		コンクリートの洗い分析試験			
	セメント・コンクリート(転圧コンクリート・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く) (施工後試験)	ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により施工完了時の状況(全周)を提出する場合は、ひび割れ調査写真を代替することができる。		
		テストハンマーによる強度推定調査	対象構造物毎に1回 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた時 〔試験実施中〕		
2	ガス圧接	外観検査	検査毎に1回 〔検査実施中〕		
		超音波探傷検査			
3	既製杭工	外観検査	検査毎に1回 〔検査実施中〕		
		浸透探傷試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕		
		放射線透過試験			
		超音波探傷試験			
		水セメント比試験			
		セメントミルクの圧縮強度試験			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
4	下層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		ブルーフローリング	路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕	
		土の液性限界・塑性限界試験		
		含水比試験		
5	上層路盤	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		粒度		
		含水比試験		
		平板載荷試験		
		土の液性限界・塑性限界試験	観察により異常が認められた場合 〔試験実施中〕	
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		
7	セメント安定処理路盤（施工）	粒度	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	
		現場密度の測定		
		含水比試験		
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕	
8	アスファルト舗装 （プラント）	粒度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	
		アスファルト量抽出粒度分析試験		
		温度測定		
		水浸ホイールトラッキング試験		
		ホイールトラッキング試験		
		ラベリング試験		
	アスファルト舗装 （舗設現場）	現場密度の測定	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕	
		温度測定		
		外観検査		
		すべり抵抗試験		



撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		概要	
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
9	転圧コンクリート (施工)	コンシステンシーV C 試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕		
		マーシャル突き固め試験			
		ランマー突き固め試験			
		コンクリートの曲げ強度試験			
		温度測定（コンクリート）	コンクリートの種類毎に1回 〔温度測定中〕		
		現場密度の測定			
		コアによる密度測定			
10	グースA s 舗装 (プラント)	貫入試験40℃	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕		
		リュエル流動性試験240℃			
		ホイールトラッキング試験			
		曲げ試験			
		粒度			
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
	グースA s 舗装 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕		
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎または施工箇所毎に1回〔試験実施中〕ただし、「TS・GNS Sを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		ブルーフローリング			路床毎に1回 〔試験実施中〕
		平板載荷試験			
		現場CBR試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 〔試験実施中〕		
		含水比試験			
		たわみ量			ブルーフローリングの不良個所について実施 〔試験実施中〕

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		摘要	
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
12	表層安定処理工	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 〔試験実施中〕		
		現場密度の測定	材質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
		ブルーフローリング	工種毎に1回 〔試験実施中〕		
		平板載荷試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕		
		現場CBR試験			
		たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 〔試験実施中〕		
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕		
14	アンカー工	モルタルのフロー値試験	適宜 〔試験実施中〕		
		モルタルの圧縮強度試験			
		多サイクル確認試験			
		1サイクル確認試験			
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する		
16	吹付工 (施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 〔試験実施中〕		
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 〔試験実施中〕		モルタルを 除く
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
17	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕		
		塩化物総量規制			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		モルタルを 除く
		スランブ試験	品質に変化がみられた場合 〔試験実施中〕		
		空気量測定			
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕		

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
18	河川・海岸土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		土の含水比試験	含水比に変化が認められた場合 〔試験実施中〕	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 〔試験実施中〕	
19	砂防土工	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
20	道路土工 (施工)	現場密度の測定	土質毎に1回 〔試験実施中〕 ただし、「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」による場合は、写真管理を省略する	
		ブルーフローリング	工種毎に1回 〔試験実施中〕	
		平板載荷試験	土質毎に1回 〔試験実施中〕	
		現場CBR試験		
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合 〔試験実施中〕	
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合 〔試験実施中〕	
		たわみ量	ブルーフローリングの不良個所について実施 〔試験実施中〕	
21	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回 〔試験実施中〕	
		岩石の吸水率		
		岩石の圧縮強さ		
		岩石の形状		
22	覆工コンクリート (NATM) (施工)	スランプ試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	
		コンクリートの圧縮強度試験		
		塩化物総量規制		
		空気量測定		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕	

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		摘要
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
		コンクリートの洗い分析試験		
23	吹付けコンクリート (NATM) (施工)	塩化物総量規制	配合毎に1回 〔試験実施中〕	圧縮強度試験については、圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験		
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 〔試験実施中〕	
		空気量測定		
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕	
		吹付けコンクリートの初期強度	トンネル施工長40mごとに1回	
24	ロックボルト (NATM)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回 〔試験実施中〕	
		モルタルのフロー値試験		
		ロックボルトの引抜き試験	適宜 〔試験実施中〕	
25	路上再生路盤工 (材料)	修正CBR試験	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
		土の粒度試験		
		土の含水比試験		
		土の液性限界・塑性限界試験		
	路上再生路盤工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
		土の一軸圧縮試験		
		CAEの一軸圧縮試験		
		含水比試験		
26	路上表層再生工 (材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
		旧アスファルトの軟化点		
	路上表層再生工 (施工)	現場密度の測定	材料毎に1回 〔試験実施中〕	
		温度測定		
		かきほぐし深さ		
		粒度		
		アスファルト量抽出粒度分析試験		

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		概要	
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
27	排水性舗装工・ 透水性舗装工 (プラント)	粒度	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕		
		アスファルト量抽出粒度分析試験			
		温度測定			
		水浸ホイールトラッキング試験			
		ホイールトラッキング試験			
		ラベリング試験			
		カンタプロ試験			
	排水性舗装工・ 透水性舗装工 (舗設現場)	温度測定	合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕		
		現場透水試験			
		現場密度の測定			
		外観検査			
	28	簡易舗装工	現場密度の測定		合材の種類毎に1回 〔試験実施中〕
			粒度		
			アスファルト量抽出粒度分析試験		
ブルーフローリング					
温度測定					
含水比試験					
29	ガス切断・切削 工	表面粗さ	試験毎に1回 〔試験実施中〕		
		ノッチ深さ			
		スラグ			
		上縁の溶け			
		平面度			
		ベベル精度			
		真直度			

撮影箇所一覧表（品質管理）

番号	工種	写真管理項目		概要
		撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
30	溶接工	引張試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕	
		型曲げ試験		
		衝撃試験		
		マクロ試験		
		非破壊試験		
		突合せ継手の内部欠陥に対する検査		
		外観検査		
		曲げ試験		
		ハンマー打撃試験	外観検査が不合格となったスタッドジベルについて 〔試験実施中〕	
31	中層混合処理	テーブルフロー試験	適宜 〔試験実施中〕	
		土の一軸圧縮試験	材質毎に1回 〔試験実施中〕	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
3 工事共通編	1 土工	4 河川・海岸・砂防土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来映えの撮影</li> <li>・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影</li> </ul>	
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	100m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕		
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕		
			3		盛土工	巻出し厚	100mに1回 〔巻出し時〕		<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来映えの撮影</li> <li>・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影</li> </ul>
							「TS・GNSSを用いた盛土の締め管理要領」における「締め層厚分布図」を提出する場合は写真不要		
						締めめ状況	転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締めめ時〕		
						法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は1工事に1回 〔施工後〕		
							「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」多点計測技術（面管理の場合）における空中写真測量（UAV）および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
4		盛土補強工（補強土（テールアルメ）壁工法）（多数アンカー式補強土工法）（ジオテキスタイルを用いた補強土工法）	厚さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕					
5		堤防天端工	厚さ 幅	100mに1回 〔施工後〕					

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要					
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕						
3 工事共通編	1 土工	5 道路土工	2		掘削工	土質等の判別	地質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来映えの撮影</li> <li>・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影</li> </ul>					
						法長 ※右のいずれかで撮影する。	100m又は1施工箇所に1回 〔掘削後〕						
						「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は1工事に1回 〔掘削後〕							
						「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）多点計測技術（面管理の場合）における空中写真測量（UAV）および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。							
			3 4			路体盛土工 路床盛土工	3			路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	80mに1回 〔巻出し時〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出来映えの撮影</li> <li>・TS等の設置状況と出来形計測対象点上のプリズムの設置状況（プリズムが必要な場合のみ）がわかるように撮影</li> </ul>
												「TS・GNSSを用いた盛土の締固め管理要領」における「締固め層厚分布図」を提出する場合は写真不要	
			4				締固め状況				転圧機械又は地質が変わる毎に1回 〔締固め時〕		
											法長 幅 ※右のいずれかで撮影する。	80m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
											「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）」による場合は1工事に1回 〔施工後〕		
											「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）多点計測技術（面管理の場合）における空中写真測量（UAV）および地上写真測量」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		



撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目		摘要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
3 工事共通編	2 無筋、鉄筋 コンクリート	6 運搬・打設			コンクリート打設	打継目処理状況 締固施工状況	工種別毎に1回 〔施工時〕	シユート等と打込み面の高さが判る写真を適宜	
					コンクリート養生	養生状況	工種別毎に1回、養生方法毎に1回 〔養生時〕		
		7 鉄筋工	4			鉄筋の組立て	平均間隔	コンクリート打設毎に1回 〔鉄筋組立て後〕	
							かぶり	コンクリート打設毎に1回 〔鉄筋組立て後〕	
							継手寸法	コンクリート打設毎に1回 〔鉄筋組立て後〕	
		3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	4		矢板工〔指定仮設・任意仮設は除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート矢板) (広幅鋼矢板) (可とう鋼矢板)	根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前後〕
変位	40m又は1施工箇所に1回 〔打込後〕								
数量	全数量 〔打込後〕								
6					縁石工 (縁石・アスカープ)	出来ばえ	80m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
7					小型標識工	基礎幅 基礎高さ 支柱根入れ長	基礎タイプ毎3箇所に1回 〔施工後〕		
8					防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕		
						パイプ取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
9	1				路側防護柵工 (ガードレール)	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕		
						ビーム取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
	2				路側防護柵工 (ガードケーブル)	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合) 〔施工後〕		
		ケーブル取付高	1施工箇所に1回 〔施工後〕						
10		区画線工	材料使用量	全数量 〔施工前後〕					
			出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕					

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事共通編	3 一般施工	3 共通の工種	11		道路付属物工  (視線誘導標) (距離標)	高さ	1 施工箇所1回 〔施工後〕	
					出来ばえ (根かせ、アンカー、接着剤)			
			12	1	桁製作工 (仮組立による検査を実施する場合) ※シミュレーション仮組立検査も含む	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	※シミュレーション仮組立検査の場合は仮組立寸法を省略
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1 橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
			2		桁製作工 (仮組立検査を実施しない場合)	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
			3		桁製作工 (鋼製堰堤製作工 (仮組立時))	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1 基に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
			13		工場塗装工	材料使用量(塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						ケレン状況(塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
						塗膜厚測定	1スパンに1回 〔測定時〕	
			14		コンクリート面塗装工	材料使用量(塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
						ケレン状況(塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕	
			4 基礎工	1	一般事項 (切込砂利) (砕石基礎工) (割ぐり石基礎工) (均しコンクリート)	幅 高さ	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
						3	1	基礎工(護岸) (現場打)
2	基礎工(護岸) (プレキャスト)	据付状況						80m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一般 施工	4 基礎 工	4		既製杭工 (既製コンクリート杭) (鋼管杭) (H鋼杭)	偏心量	全数量 〔打込後〕	
						根入長	1 施工箇所に1回 〔打込前〕	
						数量	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
			5		場所打杭工	根入長	全数量 〔施工中〕	
						偏心量	全数量 〔打込後〕	
						数量、杭径	全数量 〔打込後〕	
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回 〔処理前、中、後〕	
						鉄筋組立状況	1 施工箇所に1回 〔組立後〕	
			6		深礎工	根入長	全数量 〔掘削後〕	
						偏心量 数量、基礎径	全数量 〔施工後〕	
						ライナープレート 設置状況	1 施工箇所に1回 〔掘削後〕	
						土質	土質の変わる毎に1回 〔掘削中〕	
						鉄筋組立状況	全数量 〔組立後〕	
			7		オープンケーソン基礎工	沓	1 基毎に1回 〔据付後〕	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1 ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕	
						載荷状況	1 基に1回 〔載荷時〕	
						封鎖コンクリート 打設状況 中埋状況	1 基に1回 〔施工時〕	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要						
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕							
3 工事共通編	3 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチックケーソン 基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕							
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立状況	1ロット毎に1回 〔設置後及び型枠取外し後〕							
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕							
						封鎖コンクリート打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕							
						9	鋼管矢板基礎工		沓	1基毎に1回 〔据付後〕				
									根入長 偏心量 鉄筋組立状況	1基毎に1回 〔設置後〕				
	5 法面工	2	1	2	法面整形工 (盛土部)	仕上げ状況 厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔仕上げ時〕							
						3	1		法枠工 (現場打法枠工) (現場吹付法枠工)	法長、 幅、 高さ、 吹付枠中心間隔	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」に基づき写真測量に用いた画像を納品する場合には、写真管理に代えることが出来る。		
										法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕			
						6					吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200㎡又は1施工箇所に1回 〔清掃後〕	
												ラス鉄網の重ね 合せ寸法	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付前〕	
												法長	200㎡又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回 〔吹付後〕													

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要			
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕				
3 工事 共通 編	3 一般 施工	5 法 面 工	7	1	植生工 (種子散布工) (張芝工) (筋芝工) (市松芝工) (植生シート、マット工) (種子帯工) (人工張芝工) (植生穴工)	材料使用量	1 工事に 1 回 〔混合前〕				
						土羽土の厚さ	200㎡又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕				
						法長	200㎡又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕				
						2	植生工 (植生基材吹付工) (客土吹付工)		清掃状況	200㎡又は 1 施工箇所 に 1 回 〔清掃後〕	
						ラス鉄網の重ね 合せ寸法			200㎡又は 1 施工箇所 に 1 回 〔吹付前〕		
						厚さ（検測孔）			200㎡又は 1 施工箇所 に 1 回 〔吹付後〕		
				法長	200㎡又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工後〕						
				材料使用量	1 工事に 1 回 〔混合前〕						
				6 石・ ブ ロ ッ ク 積 (張) 工	3	1	1	コンクリートブロック工 (コンクリートブロック 積) (コンクリートブロック 張り)	厚さ(裏込)	40m又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
									法長 厚さ (ブロック積張)	80m又は 1 施工箇所 に 1 回 ただし、根入部は40mに 1 回 〔施工後〕	
							2	コンクリートブロック工 (連節ブロック張り)	法長	80m又は 1 施工箇所 に 1 回 ただし、根入部は40mに 1 回 〔施工後〕	
									3	コンクリートブロック工 (天端保護ブロック)	
							4	緑化ブロック工	厚さ(裏込)	40m又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕	
									法長 厚さ(ブロック)	80m又は 1 施工箇所 に 1 回 ただし、根入部は40mに 1 回 〔施工後〕	
5	石積 (張) 工	厚さ(裏込)	40m又は 1 施工箇所 に 1 回 〔施工中〕								
		法長 厚さ(石積・張)	80m又は 1 施工箇所 に 1 回 ただし、根入部は40mに 1 回 〔施工後〕								

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	5	1	アスファルト舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ転圧 状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
				2	アスファルト舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ転圧 状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	5	3	アスファルト舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ転圧 状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 ※コアを採取した場合は写真不要 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
				幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
				4	アスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ転圧 状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
				5	アスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕							

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要				
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕					
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	5	6	アスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕					
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕					
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕					
						6	1		コンクリート舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
										整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
										厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
			幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕								
			2		コンクリート舗装工 (粒度調整路盤工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕					
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕					
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕					
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕					



撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一 般 施 工	8 一 般 舗 装 工	6	3	コンクリート舗装工 (セメント(石灰・瀝青) 安定処理工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況		
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	1,000㎡に1回 ※コアを採取した場合は写真不要 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
				幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕			
				4	コンクリート舗装工 (アスファルト中間層)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
					タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕						

撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	6	5	コンクリート舗装工 (コンクリート舗装版工)	石粉、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						スリッパー、 タイバー寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕		
						鉄網寸法 位置	80mに1回 〔据付後〕		
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
				目地段差	1工事に1回				
				6	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕		
						整正状況	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	6	7	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況		
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
		8	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) セメント(石灰・瀝青) 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回 〔施工中〕			
	転圧状況							
	整正状況			各層毎200mに1回 〔整正後〕				
	厚さ			1,000㎡に1回 ※コアを採取した場合は写真不要 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕				
	幅			各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕				
	9	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工) アスファルト中間層	整正状況	200mに1回 〔整正後〕				
タックコート、 プライムコート			各層毎に1回 〔散布時〕					
幅			各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔整正後〕					

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕			
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	6	10	コンクリート舗装工 (転圧コンクリート版工)	敷均し厚さ	200mに1回			
						転圧状況	〔施工中〕			
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕			
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕			
						11	コンクリート舗装工 (連続鉄筋コンクリート 舗装工)	石粉、プライム コート	各層毎に1回 〔散布時〕	
								鉄筋寸法、位置	80mに1回 〔据付後〕	
								横膨張目地部 ダウエルバー 寸法、位置	1施工箇所 に1回 〔据付後〕	
								縦そり突合せ 目地部・縦そり ダミー目地部 タイバー寸法、 位置	80mに1回 〔据付後〕	
								平坦性	1工事に1回 〔実施中〕	
								厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕 〔スリップフォーム工法の場合は打 設前後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
			目地段差	1工事に1回						

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	7	1	薄層カラー舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回	
						転圧状況	〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回	
						〔整正後〕		
				厚さ	各層毎200mに1回			
				〔整正後〕				
				幅	各層毎80mに1回			
				〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回				
				〔整正後〕				
				2	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回	
						転圧状況	〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回	
〔整正後〕								
厚さ	各層毎200mに1回							
〔整正後〕								
幅	各層毎80mに1回							
〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回								
〔整正後〕								
3	薄層カラー舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定 処理工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回					
		転圧状況	〔施工中〕					
		整正状況	各層毎200mに1回					
		〔整正後〕						
厚さ	1,000㎡に1回							
※コアを採取した場合は写真不要								
〔整正後〕								
幅	各層毎80mに1回							
〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回								
〔整正後〕								

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	7	4	薄層カラー舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回		
						転圧状況	〔施工中〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
				5		薄層カラー舗装工 (基層工)	修正状況		200mに1回 〔修正後〕
				タックコート、 プライムコート			各層毎に1回 〔散布時〕		
				厚さ			1,000㎡に1回 〔修正後〕		
			幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔修正後〕					
			8	1	ブロック舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回		
						転圧状況	〔施工中〕		
						修正状況	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
									幅

撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一般 施工	8 一般 舗装 工	8	2	ブロック舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回	
						転圧状況	〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回	
						〔整正後〕		
				厚さ	各層毎200mに1回			
				〔整正後〕				
				幅	各層毎80mに1回			
				〔整正後〕				
						ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回		
						〔整正後〕		
				3	ブロック舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回	
						転圧状況	〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回	
						〔整正後〕		
				厚さ	各層毎200mに1回			
				※コアを採取した場合は写真不要				
〔整正後〕								
幅	各層毎80mに1回							
〔整正後〕								
		ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回						
		〔整正後〕						
4	ブロック舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回					
		転圧状況	〔施工中〕					
		整正状況	各層毎200mに1回					
〔整正後〕								
幅	各層毎80mに1回							
〔整正後〕								
		ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回						
		〔整正後〕						
5	ブロック舗装工 (基層工)	整正状況	200mに1回					
		〔整正後〕						
タックコート、	各層毎に1回							
プライムコート	〔散布時〕							

撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	3 一般 施工	9 地盤 改良 工	2		路床安定処理工	施工厚さ 幅	40mに1回 〔施工後〕	
			3		置換工	置換厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			6		サンドマット工	施工厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			7  8		パーチカルドレーン工 (サンドドレーン工) (ペーパードレーン工) (袋詰式サンドドレーン 工) 締固め改良工 (サンドコンパクション パイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込み前後〕	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						砂の投入量	全数量 〔打込前後〕	
			9	1	固結工 (粉体噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (スラリー攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径	1施工箇所に1回 〔打込後〕	
						深度	1施工箇所に1回 〔打込前後〕	
						ただし、(スラリー攪拌工)において、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)固結工(スラリー攪拌工)編」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形管理に関わる写真管理項目を省略できる。		
				2	固結工 (中層混合処理)	施工厚さ 幅	1,000㎡~4,000㎡につき1回、又は工 延長40m(測点間隔25mの場合は50m) につき1回。 〔施工厚さ 施工中〕 〔幅 施工後〕	ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により出来 形管理資料を提出する場合は、出来 形管理に関わる写真管理項目を省略 できる。
			12 仮設 工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回 〔打込前〕
数量	全数量 〔打込前後〕							



撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要			
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕				
3 工事共通編	3 一般施工	12 仮設工	5	2	土留・仮締切工 (アンカー工)	削孔深さ	1 施工箇所につき1回 〔削孔後〕				
						配置誤差	1 施工箇所につき1回 〔施工後〕				
				3	土留・仮締切工 (連節ブロック張り工)	法長	80m又は1 施工箇所につき1回 ただし、根入部は40mにつき1回 〔施工後〕				
				4	土留・仮締切工 (締切盛土)	天端幅 法長	100m又は1 施工箇所につき1回 〔施工後〕				
				5	土留・仮締切工 (中詰盛土)	出来ばえ	100m又は1 施工箇所につき1回 〔施工後〕				
			9	地中連続壁工 (壁式)	連壁の長さ 変位	40m又は1 施工箇所につき1回 〔施工後〕					
			10	地中連続壁工 (柱列式)	連壁の長さ 変位	40m又は1 施工箇所につき1回 〔施工後〕					
			22	法面吹付工		第3編3-5-6吹付工に準ずる					
			4 共通施工	1 共通関係	1		現場塗装工		材料使用量 (塗料缶)	全数量 〔使用前後〕	
									ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕	
塗装状況	各層毎1 スパンにつき1回 〔塗装後〕										
塗膜厚測定	1 スパンにつき1回 〔測定時〕										
2	場所打擁壁工	裏込厚さ						40m又は1 施工箇所につき1回 〔施工中〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は1 工事に1回			
厚さ 幅 高さ		80m又は1 施工箇所につき1回 ただし、根入部は40mにつき1回 〔型枠取外し後〕 また、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は1 工事に1回 〔型枠取外し後〕									
3	プレキャスト擁壁工	据付状況			100m又は1 施工箇所につき1回 〔埋戻し前〕						
4	井桁ブロック工	裏込厚さ			40m又は1 施工箇所につき1回 〔施工中〕						
		法長 厚さ			80m又は1 施工箇所につき1回 ただし、根入部は40mにつき1回 〔施工後〕						
5	アンカー工	削孔深さ			全数量 〔削孔後〕						
		配置誤差	1 施工箇所につき1回 〔施工後〕								

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
3 工事 共通 編	4 共通 施工	1 共通 関係	6		側溝工 (プレキャストU型側溝) (L型側溝) (自由勾配側溝) (管渠)	据付状況	100m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
			7		場所打水路工	厚さ 幅 高さ	80m又は1施工箇所に1回 ただし、根入部相当箇所は40mに1回 〔型枠取外し後〕		
			8		集水柵工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕		
			9		暗渠工	幅 深さ	40m又は1施工箇所に1回 〔埋戻し前〕		
			10		刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回 〔仮組立時〕		
			11		階段工	幅 高さ 長さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕		
		2 河川 関係	1			巨石張り、巨石積み	胴込裏込厚	40m又は1施工箇所に1回 〔施工中〕	
							法長	80m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			2			かごマット	高さ 法長	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			3			じゃかご	法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
			4			ふとんかご、かご枠	高さ 幅	100m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕	
	5					根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕	
							ブロックの形状 寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	
		幅					40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
	6				沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
	7				捨石工	幅 高さ 法長	40m又は1施工箇所に1回 〔施工後〕		
	8				護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
3 工事 共通 編	4 共通 施工	3 海岸 関係	1		浚渫船運転工 (ポンプ浚渫船) (クラブ船) (バックホウ浚渫船)	運転状況	1 施工箇所1回 〔施工後〕		
						据付状況	80m又は1 施工箇所1回 〔施工中〕		
		4 道路 関係	1			プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	※幅 ※高さ	80m又は1 施工箇所1回 ただし、根入部は40mに1回 (※印は場所打ちのある場合) 〔埋戻し前〕	
							高さ	100m又は1 施工箇所1回 〔施工後〕	
		3				検査路製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕	
							製作状況	適宜 〔製作中〕	
		4				鋼製伸縮継手製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕	
							製作状況	適宜 〔製作中〕	
							仮組立寸法	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔仮組立時〕	
		5				落橋防止装置製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕	
							製作状況	適宜 〔製作中〕	
		6				鋼製排水管製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕	
							製作状況	適宜 〔製作中〕	
		7				プレビーム用桁製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕	
							製作状況	適宜 〔製作中〕	
							仮組立寸法	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔仮組立時〕	
8				橋梁用防護柵製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕			
					製作状況	適宜 〔製作中〕			

撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	4 共通 施工	4 道路 関係	9	1	鋳造費 (金属支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	
				2	鋳造費 (大型ゴム支承工)	製作状況	適宜 〔製作中〕	
			10		アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1 橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
			11		仮設材製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
				製作状況		適宜 〔製作中〕		
			12		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1 スパンに1回 〔打設前後〕	
			13	1	伸縮装置工 (ゴムジョイント)	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	
				2	伸縮装置工 (鋼製フィンガージョイント)	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	
			14		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
			15		橋梁用防護柵工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
			16		検査路工	幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
			17	1	支承工 (鋼製支承)	支承取付状況	1 スパンに1回 〔取付後〕	
				2	支承工 (ゴム支承)	支承取付状況	1 スパンに1回 〔取付後〕	
			18		架設工(鋼橋) (クレーン架設) (ケー ブルクレーン架設) (ケ ーブルエレクション架 設) (架設桁架設) (送 出し架設) (トラベラー クレーン架設)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
			19	1	プレテンション桁製作工 (購入工) (けた橋)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1 スパンに1回 〔製作後〕	
				2	プレテンション桁製作工 (購入工) (スラブ桁)	断面の外形寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	1 スパンに1回 〔製作後〕	

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要			
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕				
3 工事 共通 編	4 共通 施工	4 道路 関係	20		ポストテンション桁製作 工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕				
						幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外後〕				
						中詰め及びグラ ウト状況	1 スパンに1回 〔施工時〕				
						21		プレキャストセグメント 製作工 （購入工）	断面の外形寸法	1 スパンに1回 〔製作後〕	
						22		プレキャストセグメント 主桁組立工	組立状況	1 スパンに1回 〔組立時〕	
					23		P Cホロースラブ製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕		
			幅 厚さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕							
			中詰め及びグラ ウト状況	1 スパンに1回 〔施工時〕							
					24		P C箱桁製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕		
			幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕							
			内空幅 内空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕							
			中詰め及びグラ ウト状況	1 スパンに1回 〔施工時〕							
					25		P C押し出し箱桁製作工	シーす、PC鋼材 配置状況	桁毎に1回 〔打設前〕		
			幅（上） 幅（下） 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕							
			内空幅 円空高さ	桁毎に1回 〔型枠設置後〕							
			中詰め及びグラ ウト状況	1 スパンに1回 〔施工時〕							
					26	1 2	架設工（コンクリート橋） 架設工 （クレーン架設） 架設工 （架設桁架設）	架設状況	架設工法の変わる毎に1回 〔架設中〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕			
3 工事 共通 編	4 共通 施工	4 道路 関係	26	3	架設工(コンクリート橋)	架設状況	架設工法の変わる毎に1回 〔架設中〕			
					架設工支保工 (固定)					
					架設工支保工 (移動)					
					架設桁架設 (片持架設)					
					架設桁架設 (押し架設)					
			27	1	半たわみ性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕		
						転圧状況				
						厚さ				各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕
						幅				各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔修正後〕
				2	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕		
						転圧状況				
						厚さ				各層毎200mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕
幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔修正後〕									

撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	4 共通 施工	4 道路 関係	27	3	半たわみ性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回	
						転圧状況	〔施工中〕	
						校正状況	各層毎200mに1回	
				厚さ	各層毎200mに1回 ※コアを採取した場合は写真不要 〔校正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔校正後〕			
				幅	各層毎80mに1回 〔校正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔校正後〕			
				4	半たわみ性舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回	
						転圧状況	〔施工中〕	
						校正状況	各層毎200mに1回	
				幅	各層毎80mに1回 〔校正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔校正後〕			
				5	半たわみ性舗装工 (基層工)	校正状況	200mに1回	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
				6	半たわみ性舗装工 (表層工)	校正状況	200mに1回	
タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕							
浸透性の注入 状況	200mに1回 〔注入時〕							
平坦性	1工事1回 〔実施中〕							

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事共通編	4 共通施工	4 道路関係	28	1	排水性舗装工 (下層路盤工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
				2	排水性舗装工 (上層路盤工) 粒度調整路盤工	幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
						敷均し厚さ	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
					厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
					厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		
					幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕		



## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	4 共通 施工	4 道路 関係	28	3	排水性舗装工 (上層路盤工) セメント(石灰)安定処 理工	敷均し厚さ	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況		
						厚さ	各層毎200mに1回 ※コアを採取した場合は写真不要 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により「厚 さあるいは標高較差」を管理する場 合は各層毎1工事に1回 〔修正後〕	
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
				4	排水性舗装工 (加熱アスファルト安定 処理工)	敷均し厚さ	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						転圧状況		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕	
					幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は各層毎1工事に1回 〔修正後〕		
				5	排水性舗装工 (基層工)	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
				6	排水性舗装工 (表層工)	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
平坦性	1工事1回 〔実施中〕							

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
3 工事 共通 編	4 共通 施工	4 道路 関係	29	1	グースアスファルト舗装工 (加熱アスファルト安定処理工)	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200mに1回 〔施工中〕	
						整正状況	各層毎200mに1回 〔整正後〕	
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
				2	グースアスファルト舗装工 (基層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
				3	グースアスファルト舗装工 (表層工)	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕	
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕	
				30	1	透水性舗装工 路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	
			整正状況				各層毎200mに1回 〔整正後〕	
			厚さ				各層毎200mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により「厚さあるいは標高較差」を管理する場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	
			幅				各層毎80mに1回 〔整正後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」による場合は各層毎1工事に1回 〔整正後〕	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第3編 工事共通編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕			
3 工事共通編	4 共通施工	4 道路関係	30	2	透水性舗装工 表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕			
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕			
						平坦性	1工事1回 〔実施中〕			
					31		路面切削工	幅 厚さ(基準高)	100mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」による場合 は1工事に1回 〔施工後〕	
					32		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	
				平坦性				1工事1回 〔実施中〕		
					33		オーバーレイ工	平坦性	1施工箇所に1回 〔実施中〕	
				タックコート				各層毎に1回 〔散布時〕		
				整正状況				200mに1回 〔施工後〕		
					34		落橋防止装置工	アンカーボルト 孔の削孔長	全数量 〔削孔後〕	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
4 河川編	1 築堤・護岸	8 水制工	8		杭出し水制工	径 杭長	1 施工箇所につき1回 〔打込み前〕		
						幅 方向	1 施工箇所につき1回 〔施工後〕		
		11 光ケーブル配管工	3		配管工	配管状況	100m又は1 施工箇所につき1回 〔施工後〕		
			4		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所につき1回 〔施工後〕		
	3 樋門・樋管	3 樋門・樋管 本体内工	6	1		函渠工 (本体内工)	厚さ 幅 内空幅 内空高	1 施工箇所につき1回 〔型枠取外し後〕	
				2		函渠工 (ヒューム管) (PC管) (コルゲートパイプ) (ダクタイル鋳鉄管)	据付状況	80m又は1 施工箇所につき1回 〔巻立前〕	
			7		翼壁工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所につき1回 〔型枠取外し後〕		
			8		水叩工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所につき1回 〔型枠取外し後〕		
	4 水門	3 工場製作工				扉体、戸当り及び開閉 装置 水門塗装		機械工事施工管理基準（案）参照	
5 堰		4 可動堰本体内工	13 14			開門工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ 延長	1 施工箇所につき1回 〔施工後〕	
	5 固定堰本体内工	8 9 10			堰本体内工 水叩工 土砂吐工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所につき1回 〔施工後〕		

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第4編 河川編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
4 河川編	5 堰	6 魚道工	3		魚道本體工	厚さ 幅 高さ	40m又は測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
		7 管理橋橋下部工	2		管理橋橋台工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	1 施工箇所毎に1回 〔施工後〕	
6 排水機場	3 機場本體工	7	6		本體工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所毎に1回 〔施工後〕	
			7		燃料貯油槽工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所毎に1回 〔施工後〕	
		4 沈砂池工	7		コンクリート床版工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所毎に1回 〔施工後〕	
7 床止め・床固め	3 床止め工	6	1		本體工 (床固め本體工)	天端幅 堤幅 水通し幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
			8	1	水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
	4 床固め工	6		側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
8 河川維持	4 除草工	2 堤防除草工			河川除草	出来ばえ、刈草 処理状況	1 kmに1回 (1回刈毎) 〔施工前後〕	
						除草範囲、刈取 り高さ	400mに1回 〔施工後〕	
						飛石飛散防止 対策状況	1 河川につき1回 〔施工中〕	

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第5編 海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要			
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕				
5 海岸編	1 堤防・護岸	3 護岸基礎工	5		場所打コンクリート工	幅 高さ	80m又は1 施工箇所に1回 ただし、根入部相当箇所は40mに1回 〔型枠取外後〕				
			6		海岸コンクリート ブロック工	数量	全数量 〔製作後〕				
						ブロックの形 状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕				
						据付状況	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕				
						幅	40m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕				
		4 護岸工	4			海岸コンクリート ブロック工	数量	全数量 〔製作後〕			
							ブロックの形 状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔施工後〕			
							法長 厚さ	80m又は1 施工箇所に1回 ただし、根入部は40mに1回 〔施工後〕			
		5				コンクリート被覆工	法長 厚さ	80m又は1 施工箇所に1回 ただし、根入部は40mに1回 〔施工後〕			
							裏込材厚	40m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕			
	6 天端被覆工	2			コンクリート被覆工	幅 厚さ	80m又は1 施工箇所に1回 ただし、根入部は40mに1回 〔施工後〕				
						基礎厚	40m又は1 施工箇所に1回 〔施工中〕				
						7 波返工	3			波返工	幅 高さ
	2 突堤・人工岬	3 突堤基礎工	4			捨石工	法長 天端幅	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕			
						5		吸出し防止工	幅	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
		4 突堤本体工	2			捨石工	法長 天端幅	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕			
							5		海岸コンクリート ブロック工	数量	全数量 〔製作後〕
ブロックの形 状寸法										形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕	
9				場所打コンクリート工	幅 高さ	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕					

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第5編 海岸編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
5 海岸編	2 突堤・人工岬	5 根固め工	2		捨石工	法長 天端幅	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
					根固めブロック工	数量	全数量 〔製作後〕		
			ブロックの形 状寸法	形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕					
		幅	40m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕						
		6 消波工	2		捨石工	法長 天端幅	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
					消波ブロック工	数量	全数量 〔製作後〕		
	ブロックの形 状寸法		形状寸法変わる毎に1回 〔製作後〕						
	3 海域堤防（人工リーフ、 離岸堤、潜堤）	3 海域堤基礎工	3			捨石工	法長 天端幅	80m又は1 施工箇所に1回 〔施工後〕	

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第6編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕			
6 砂防編	1 砂防堰堤	3 工場製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕			
						製作状況	適宜 〔製作中〕			
		6 コンクリート堰堤工	4		コンクリート堰堤 本體工	骨材採取製造 コンクリート 製造 運搬	月に1回 〔施工中〕			
						打継目処理 打込・養生	2リフト毎に1回 〔施工中〕			
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕			
			7		コンクリート側壁工	天端幅 長さ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕			
		9		水叩工	幅 厚さ 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕				
	7 鋼製堰堤工	5	1	鋼製堰堤本體工 (不透過型)	長さ 幅 高さ 袖高 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕				
					5	2	鋼製堰堤本體工 (透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	
								6	鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ
	2 流路	4 床固め工	8		魚道工	幅 高さ 厚さ	80m又は測定箇所毎に1回 ただし、根入部相当箇所は40mに1回 〔施工後〕			
	3 斜面対策	5 山腹水路工	4		山腹明暗渠工	厚さ 幅 高さ 深さ	80m又は1施工箇所に1回 ただし、根入部相当箇所は40mに1回 〔型枠取外し後〕			



撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第6編 砂防編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
6 砂防編	3 斜面対策	6 地下水排除工	4		集排水ボーリング工	削孔深さ 配置誤差 削孔径	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
			5		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
		8 抑止杭工	6			合成杭工	偏心量	1 施工箇所に1回 〔施工後〕
	数量、杭径						全数量 〔打込後〕	
	根入長						1 施工箇所に1回 〔施工前、施工中〕	
	杭頭処理状況						1 施工箇所に1回 〔施工前、施工中、施工後〕	
	鉄筋組立状況						1 施工箇所に1回 〔組立後〕	

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要						
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕							
7 道路編	1 道路改良	3 工場製作工	2	1	遮音壁支柱製作工	部材長	1 施工箇所 〔製作後〕							
									7 カルバート工	6	場所打函渠工	厚さ 幅（内空） 高さ	80m又は1 施工箇所 ただし、根入部相当箇所は40m 〔型枠取外し後〕	
		6	防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	100m又は1 施工箇所 〔施工後〕									
							7	雪崩予防柵工						
		10 遮音壁工	4	遮音壁基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5 箇所 （施工前は必要に応じて） 〔施工前後〕								
							5	遮音壁本体工		支柱間隔 支柱ずれ 支柱倒れ 高さ	1 施工箇所 〔施工後〕			
		2 舗装	3 舗装工	歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎200m 〔施工中〕								
							改正状況	各層毎200m 〔改正後〕						
											厚さ	各層毎200m 〔改正後〕		
	幅													各層毎80m 〔改正後〕
				歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	改正状況	200m 〔改正後〕								
	タックコート、 プライムコート							各層毎 〔散布時〕						
										平坦性	1 工事に 〔実施中〕			
4 橋面防水工		橋面防水工	塗布又は設置 状況	1 施工箇所 〔施工中〕										

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要			
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕				
7 道路編	2 舗装	4 排水構造物工 (路面排水工)	9		排水性舗装用路肩 排水工	据付状況	80m又は1 施工箇所 〔施工中〕				
						6 踏掛版工	4	踏掛版工 (コンクリート工) (ラバーシュー) (アンカーボルト)	<コンクリート工> 各部の厚さ 各部の長さ	1 施工箇所 〔施工後〕	
									<ラバーシュー> 各部の長さ 厚さ		
	<アンカーボルト> 中心のずれ アンカー長										
	8 標識工	4	1	大型標識工 (標識基礎工)	幅 高さ	1 施工箇所 〔施工後〕					
					2	大型標識工 (標識柱工)	設置高さ	1 施工箇所 〔施工後〕			
	11 道路付属施設工	5	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1 施工箇所 〔施工後〕					
					2	ケーブル配管工 (ハンドホール)	厚さ 幅 高さ	100m又は1 施工箇所 〔施工後〕			
		6	照明工 (照明柱基礎工)	幅 高さ	基礎タイプ毎3箇所 〔施工前は必要に応じて〕 〔施工前後〕						
	3 橋梁下部	3 工場製作工	3	鋼製橋脚製作工	原寸状況	1 脚に1回又は1 工事に1回 〔原寸時〕					
					製作状況	適宜 〔製作中〕					
仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1 脚に1回又は1 工事に1回 〔仮組立時〕										
4 橋台工	8		橋台躯体工	厚さ 天端幅(橋軸 方向) 敷幅(橋軸方 向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた 出来形管理要領(案)」により出来形 管理資料を提出する場合は、出来形計測 状況を1 工事1回						

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
7 道路編	3 橋梁下部	5 R C 橋脚工	9	1	橋脚躯体工 (張出式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
				2	橋脚躯体工 (ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外し後〕 ただし、「3次元計測技術を用いた出来形管理要領(案)」により出来形管理資料を提出する場合は、出来形計測状況を1工事1回	
		6 鋼製橋脚工	9	1	橋脚フーチング工 (I型・T型)	幅 高さ 長さ	全数量 〔型枠取外後〕	
				2	橋脚フーチング工 (門型)	幅 高さ	全数量 〔型枠取外後〕	
			10	1	橋脚架設工 (I型・T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
				2	橋脚架設工 (門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に1回 〔架設中〕	
	11		現場継手工	継手部のすき間	1 施工箇所に1回 〔施工後〕			
	4 鋼橋上部	3 工場製作工	9		橋梁用高欄製作工	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
	5 コンクリート橋上部	5 プレキャスト 桁橋工	2		プレキャスト桁製作工 (現場)	原寸状況	1 橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
						仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1 橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕	
						幅 高さ	桁毎に1回 〔型枠取外し後〕	
	6 トンネル (NATM)	4 支保工	3		吹付工	岩質	岩質が変わる毎に1回 〔掘削中〕	
湧水状況						適宜 〔掘削中〕		
吹付面の清掃 状況						80m毎に1回 〔清掃後〕		
金網の重合せ 状況						80m毎に1回 〔2次吹付前〕		
吹付け厚さ (検測孔)						80m毎に1回 〔吹付後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
7 道路編	6 トンネル (NATM)	4 支保工	4		ロックボルト工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は80mに1断面 〔穿孔中〕		
						ロックボルト 注入状況	施工パターン毎又は80mに1断面 〔注入中〕		
						ロックボルト 打設後の状況	施工パターン毎又は80mに1断面 〔打設後〕		
		5 覆工	3		覆工コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1 セントルに1回 〔型枠組立後〕		
						覆工 (厚さ)	1 セントルに1回 〔型枠取外し後〕		
						幅 高さ	80m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕		
			5		床版コンクリート工	幅 厚さ	80m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕		
		6 インバート工	4		インバート本体工	インバート (厚さ)	40m又は1 施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕		
						幅 (全幅)	80m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕		
	8 坑門工	4	5	坑門本体工	幅 高さ	1 施工箇所 に1回 〔埋戻し前〕			
					5	明り巻工	覆工 (巻立空間)	40m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠組立後〕	
							覆工 (厚さ)	40m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕	
				幅 (全幅) 高さ(内法)	40m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕				
	11 共同溝	5 現場打構築工	2	4	現場打躯体工	厚さ 内空幅 内空高	40m又は1 施工箇所 に1回 〔型枠取外し後〕		
4					カラー継手工	厚さ 幅 長さ	1 施工箇所 に1回 〔設置後〕		
5			1	防水工 (防水)	幅	40m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕			
5			2	防水工 (防水保護工)	厚さ	40m又は1 施工箇所 に1回 〔施工後〕			
5			3	防水工 (防水壁)	高さ 幅 厚さ	1 施工箇所 に1回 〔施工後〕			

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕			
7 道路編	11 共同溝	6 プレキャスト構築工	2		プレキャスト躯体工	据付状況	80m又は1 施工箇所 に1 回 〔埋戻し前〕			
			12 電線共同溝	5 電線共同溝工	2	管路工（管路部）	敷設状況	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔敷設後〕		
					3	プレキャストボックス工（特殊部）	据付状況	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔据付後〕		
					4	現場打ちボックス工（特殊部）	厚さ 内空幅 内空高	100m又は1 施工箇所 に1 回 〔型枠取外し後〕		
		6 付帯設備工	2		ハンドホール工	厚さ 幅 高さ	1 施工箇所 に1 回 〔型枠取外し後〕			
	13 道路維持	4 舗装工	5		切削オーバーレイ工	平坦性	1 施工箇所 に1 回 〔実施中〕			
						タックコート	各層毎 に1 回 〔散布時〕			
						整正状況	200m に1 回 〔施工後〕			
						厚さ	100m に1 回 〔施工後〕			
				7			路上再生工	敷均厚 転圧状況	各層毎100m に1 回 〔施工中〕	
			整正状況 厚さ					各層毎100m に1 回 〔整正後〕		
				9 コンクリート舗装補修工			コンクリート舗装	目地掃除	1,500㎡ に1 回 〔施工前後〕	
目地充填			1,500㎡ に1 回 〔施工後〕							
注入工、 削孔状況 （位置、間隔）	1,000㎡ に1 回 〔削孔後〕									
注入工、 注入圧	1,000㎡ に1 回 〔注入時〕									

## 撮影箇所一覧表（出来形管理）

## 【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
7 道路編	13 道路維持	4 舗装工	9 コンクリート舗装補修工		コンクリート舗装	目地亀裂防止材、張付け状況	100mに1回 〔張付け後〕	
					局部打換、各層厚さ	各層毎50mに1回又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕		
			10 アスファルト舗装補修工	アスファルト舗装	打換パッチング	施工日に1回 〔施工前後〕 又は、1施工箇所に1回		
			11		グルーピング工	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
		6 防護柵工			新設、更新、修理防護柵類	出来ばえ	1施工箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
		7 標識工			新設、更新、修理標識類	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎3箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
		8 道路付属施設工	4 道路付属物工		視線誘導標	出来ばえ	施工日に1回 〔施工後〕	
			6 照明工		新設、更新、修理照明灯	基礎幅、深さ、出来ばえ	基礎タイプ毎3箇所に1回 (施工前は必要に応じて) 〔施工前後〕	
		18 道路付属物復旧工	4 区画線復旧工		区画線路面表示	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
						材料使用量	全数量 〔施工前後〕	

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第7編 道路編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
7 道路	13 道路維持	19 道路清掃工			清掃（路面、標識、側溝、集水柵）	出来ばえ	施工日に1回 〔施工前後〕	
					路肩整正	出来ばえ	0.5kmに1回又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕	
		20 植栽維持工			街路樹植樹	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
					街路樹補強補植	出来ばえ	適宜 〔施工前後〕	
					街路樹剪定	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 〔施工前後〕	
					街路樹消毒、施肥	出来ばえ	街路樹50本に1回、グリーンベルト100mに1回 〔施工中〕	
	街路樹雪囲				出来ばえ	適宜 〔施工後〕		
	21 除草工	2 道路除草工		道路除草	出来ばえ	0.5kmに1回 （1回刈毎） 又は1施工箇所に1回 〔施工前後〕		
	14 雪寒	3 除雪工			排雪除雪	施工状況、機種	施工中に1回 〔施工中〕	
					凍結防止剤散布	出来ばえ	施工中に1回 〔施工中〕	
						材料使用量	全数量 〔施工前後〕	
	15 道路修繕	3 工場製作工	4		桁補強材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回 〔原寸時〕	
						製作状況	適宜 〔製作中〕	
仮組立寸法 （撮影項目は適宜）						1橋に1回又は1工事に1回 〔仮組立時〕		



撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要	
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕		
9 下水道	1 管路	3 管きよ 〔開削〕	3 管路土工		管路掘削	掘削状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕		
						深さ h	マンホール間ごとに1回 〔掘削後〕		
						幅 b			
						管路埋戻	埋戻状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	
			4 管布設工	管布設 (自然流下管)	布設状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕			
					中心線のずれ (水平)	マンホール間ごとに1回 なお、マンホール間の距離が40m未満 の路線については、マンホールの中央 部付近の撮影は不要とする 〔布設後〕			
				圧送管	布設状況	施工延長40m(測定間隔50mの場合は 50m)につき1回 〔施工中〕			
					中心線のずれ (水平)	施工延長40m(測定間隔50mの場合は 50m)につき1回 〔布設後〕			
			5 管基礎工	砂基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕			
					幅 b	マンホール間ごとに1回 なお、マンホール間の距離が40m未満 の路線については、マンホールの中央 部付近の撮影は不要とする 〔施工後〕			
					厚さ h				
				砕石基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕			
					幅 b	マンホール間ごとに1回 なお、マンホール間の距離が40m未満 の路線については、マンホールの中央 部付近の撮影は不要とする 〔施工後〕			
					厚さ h				
			コンクリート基礎	施工状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕				
				幅 b	マンホール間ごとに1回 なお、マンホール間の距離が40m未満 の路線については、マンホールの中央 部付近の撮影は不要とする 〔施工後〕				
				厚さ h					
			まくら土台基礎	設置状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕				
				幅 b	マンホール間ごとに1回 なお、マンホール間の距離が40m未満 の路線については、マンホールの中央 部付近の撮影は不要とする 〔施工後〕				
				厚さ h					

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
9 下水道	1 管路	3 管きよ 〔開削〕	5 管基礎工		はしご胴木基礎	設置状況	マンホール間ごとに1回 〔施工中〕	
						幅 b	マンホール間ごとに1回 なお、マンホール間の距離が40m未満 の路線については、マンホールの中央 部付近の撮影は不要とする 〔設置後〕	
						厚さ h		
	4, 5 管きよ 〔小口径推進, 推進〕	3 推進工		推進工	各種設備設置撤 去状況 (推進設備, 掘進 機, 坑口, 泥水処 理設備等)	1 施工箇所に1回 〔施工中〕		
					推進状況 (掘削, 送排泥, 裏込注入等)	1 施工箇所に1回 〔施工中〕		
					中心線のずれ (水平)	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
	4 立坑内管布設工			空伏工	施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕		
					幅 b	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
					高さ h			
					延長 $\varnothing$			
	6 管きよ 〔シールド〕	3 一次覆工		掘進工  (二次覆工を省略 する場合, ミニシ ールド工法を含 む)	各種設備設置撤 去状況 (シールド機, 支 圧壁, 坑口, 軌条 設備等)	1 施工箇所に1回 〔施工中〕		
					セグメント組立 状況	施工延長40m(測点間隔50mの場合は 50m)につき1回 〔施工中〕		
					掘進状況 (掘削, 送排泥, 裏込注入等)	1 施工箇所に1回 〔掘進中〕		
					中心線のずれ (水平)	施工延長40m(測点間隔50mの場合は 50m)につき1回 〔掘進後〕		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
9 下水道	1 管路	6 管きよ （シールド）	3 一次覆工		二次覆工	二次覆工厚 t	施工延長40m（測点間隔50mの場合は50m）につき1回 〔覆工後〕	最新版の「管きよ更生工法における設計・施工ガイドライン（案）」に準拠して実施する。
						仕上がり内径 D	施工延長40m（測点間隔50mの場合は50m）につき1回 〔覆工後〕	
						覆工状況	施工延長40m（測点間隔50mの場合は50m）につき1回 〔施工中〕	
						各種設備設置撤去状況	施工延長40m（測点間隔50mの場合は50m）につき1回 〔施工中〕	
						中心線のずれ（水平）	施工延長40m（測点間隔50mの場合は50m）につき1回 〔覆工後〕	
	7 管きよ更生工	3 管きよ内面被覆工			反転・形成工法	前処理工	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						挿入状況 （引込作業状況、圧力管理状況等）	管径毎に1回 〔施工中〕	
						硬化状況 （圧力管理状況、温度管理状況）	管径毎に1回 〔施工中〕	
						管口硬化収縮状況 （内径測定状況）	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕	
						本管管口切断状況	適宜 〔施工中〕	
						取付管管口せん孔状況	管径毎に1回 〔施工中〕	
						更生管口仕上がり状況 （施工前、施工後）	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕	
						更生管仕上がり厚さ （ノギスで測定）	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕	
						更生管仕上がり内径	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後：硬化直後、硬化後24時間以降〕	
取付管口仕上がり状況	1 スパン毎、かつ5箇所につき1箇所 〔施工後〕							

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要		
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕			
9 下水道	1 管路	7 管きよ更生工	3 管きよ内面被覆工		製管工法	前処理工	1 施工箇所に1回 〔据付後〕	最新版の「管きよ更生工法における設計・施工ガイドライン(案)」に準拠して実施する。		
						製管作業状況	管径毎に1回 〔施工中〕			
						充てん剤注入作業状況	管径毎に1回 〔施工中〕			
						本管管口切断状況	適宜 〔施工中〕			
						管口状況 (仕上がり内径測定状況)	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工中〕			
						取付管管口せん孔状況	管径毎に1回 〔施工中〕			
						更生管口仕上がり状況 (施工前、施工後)	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕			
						更生管仕上がり内径寸法測定	1 スパン毎に上下流各1回 〔施工後〕			
						取付管口仕上がり状況	1 スパン毎、かつ5箇所につき1箇所 〔施工後〕			
						8 マンホール工	3 現場打マンホール工		現場打ちマンホール工	
	幅 b (内法)	1 施工箇所に1回 〔施工後〕								
	壁厚 t									
	マンホール基礎工							施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
								床掘深 h	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
								基礎工幅 b1		
								基礎工高 h1		
								コンクリート幅 b2		
	コンクリート高 h2									
	副管 (外副管)							据付状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						基礎工幅 b1	1 施工箇所に1回 〔施工後〕			
基礎工高 h1										
コンクリート幅 b2										
コンクリート高 h2										

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
9 下水道	1 管路	8 マンホール工	3 現場打マンホール工		副管（内副管）	据付状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						延長 $\varnothing$	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
			4 組立マンホール工		組立マンホール基礎工	据付状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						床掘深 h	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
				基礎工幅 b				
				基礎工高 h1				
				副管（外副管）	据付状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕		
					基礎工幅 b1	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
			基礎工高 h1					
			コンクリート幅 b2					
		コンクリート高 h2						
		副管（内副管）	据付状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕				
			延長 $\varnothing$	1 施工箇所に1回 〔施工後〕				
		5 小型マンホール工		小型マンホール基礎工	据付状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕		
					床掘深 h	1 施工箇所に1回 〔施工後〕		
			基礎工幅 b					
			基礎工高 h1					
		9 特殊マンホール工			中継ポンプ施設	施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						幅, 長さ b	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
						高さ h		
壁厚 t1, t2								

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
9 下水道	1 管路	9 特殊マンホール工	4 躯体工		現場打ち特殊人孔	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕	
						幅 b	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	
						高さ h		
						壁厚 t1~t3		
			伏せ越し室雨水吐室	伏せ越し室・雨水吐室	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕		
					幅 b1, b2	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕		
					高さ h			
					壁厚 t1~t4			
			伏せ越し管工	伏せ越し管	布設状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕		
					中心線のずれ (水平)	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕		
			越流堰雨水吐口	越流堰 (雨水吐口)	施工状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕		
					幅 b (厚さ)	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕		
高さ h (深さ)								
10 取付管およびます工	4 ます設置工	公共ます	設置状況	1 施工箇所に 1 回 〔設置中〕				
			ます深 h	1 施工箇所に 1 回 〔設置後〕		設計上規定している場合		
	5 取付管布設工	取付管	布設状況	1 施工箇所に 1 回 〔施工中〕				
			延長 ℓ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕		設計上規定している場合		

撮影箇所一覧表（出来形管理）

【第9編 下水道編】

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度 〔撮影時期〕	
9 下水道	1 管路	13 立坑工			立坑工	施工状況 (立坑設置状況, 立坑基礎設置状 況)	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						寸法 b	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
						ずれ		
						深さ h		
					立坑土工	施工状況	1 施工箇所に1回 〔施工中〕	
						砕石基礎幅 b1	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	
						砕石基礎厚 t1		
						底盤コンクリー ト幅 b2		
						底盤コンクリー ト厚 t2		

参考資料

## 橋台および擁壁等の写真撮影（例）

	写 真 撮 影 箇 所	撮 影 上 の 注 意
1	栗石のX方向の幅	寸法が判読出来る様に（端部の拡大写真を）
2	栗石のY方向の幅	” （ ” ）
3	栗石の厚さ	
4	ならしコンクリートのX方向の幅	” （ ” ）
5	ならしコンクリートのY方向の幅	” （ ” ）
6	ならしコンクリートの厚さ	
7	1-1断面前趾X方向の鉄筋ピッチ	二段の場合、下部配筋寸法の明確さ
8	1-1断面後趾Y方向の鉄筋ピッチ	” （上面鉄筋組立前に撮影）
9	2-2断面前趾X方向の鉄筋ピッチ	
10	2-2断面後趾Y方向の鉄筋ピッチ	
11	スターラップ筋間隔	明確に
12	主鉄筋、配力鉄筋の継手重ね長さ	”
13	フーチング鉄筋組立全景	
14	底版型枠のX、Y方向の幅及び厚さ	⑳で確認できれば不用
15	3-3断面壁のV方向の鉄筋ピッチ	複鉄筋の場合、裏側の配筋寸法の明確さ
16	3-3断面壁のH方向の鉄筋ピッチ	” （両面を撮影する）
17	4-4断面壁のV方向の鉄筋ピッチ	”
18	4-4断面壁のH方向の鉄筋ピッチ	”
19	3-3断面壁のV方向の鉄筋長	
20	スターラップ筋間隔	㉑に同じ
21	パラベットの配筋間隔	
22	5-5断面橋座のX、Y方向の鉄筋ピッチ	明確に
23	壁の型枠寸法	㉒で確認できれば不用
24	出来形管理に基づくコンクリートの仕上がり寸法	寸法が判読出来る様に（端部の拡大写真を）
25	埋戻し前の全景	

